

# 神からの栄誉を受け ることができず」

私たちはみな！

神に喜ばれないことをしてきたので罰を受けて当然な立場にありま  
す私たちのすべての罪は？



“しかし神の下さる賜物は…そして私たちの罪科を死んで贖われ  
ました私たちのために死んでくださったことにより神は私たちに対  
するご自身の愛を明らかにしておられます”（イザヤ書11:6, 9）

によって

ボブ・ティール博士

# 神からの栄誉を受ける ことができず」

私たちはみな!

によって ボブ・ティール博士

ておられます ©2016/2017/2018/2019/2022私たちの受けるべき罰。受け 1.5. ご自分の大きなあわれみの いける望みを持つようにしてくださいが死者の中からよみがえられたことによって。 1036 グランドアベニュー、グローバービーチ、カリフォルニア州, 93433, U. S. A. ISBN: 978-1-940482-09-5.

救いのため、私たちは罪から離れ?

私たちの罪のための十字架の贖いを信じるなら私たちは罪赦され天国 神からの栄誉を受けることができず?」

それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである?

もしあなたの口でイエスを主と告白し? あなたの心で神はイエスを死者の中? みがえられてくださったと信じるなら? あなたは救われるからです?

十字架でなされたキ? 御業への信仰だけが? 永遠の命への唯? あなたがたは恵みのゆえ?

キリストをご自分の救い主として受け入れたいのであればここに祈りのサンプルがありま覚えておいていただき?

表紙の写真は、狼と一緒に横たわっている子羊を、印刷-グラフィックによって構成されています。裏表紙の写真は、ボブ・ティール博士によって2013年に撮影されたエルサレムの神の教会のオリジナルの建物の一部です。

# それは私たちが

1. の方にあって神の義となるためです」とあります？
2. 私たちの受けるべき刑罰を受けてくださいました？
3. では「この方こそ私たちの罪のための？
4. では「この方こそ罪と死への勝利を宣言しています？
5. あなたは罪の赦しを求めますかあなたは取りのぞくことができないよう.
6. あなたは罪の赦し御子の血による贖いすなわち罪の赦しを受けているのです...
7. そのひとり子をお与えにな

は御子を信じる者が

# 1. 「の方にあって神の義となるためです」とあります？

世界は多くの問題に直面しています。

多くの人が空腹です。多くの人が抑圧されています。多くの人が貧困に直面しています。多くの国が深刻な負債を抱えています。胎児を含む子供たちは虐待に直面しています。薬剤耐性疾患は、多くの医師の関心事です。主要な工業都市では、空気が汚染されすぎて健康的ではありません。さまざまな政治家が戦争を脅かしています。テロ攻撃が続いています。

世界の指導者たちは、人類が直面している問題を解決できますか？

多くの人はそう思います。

## 新しいユニバーサル アジェンダ

2015年9月25日、バチカンの教皇フランシスによる基調演説の後、国連（UN）の193か国が、*新普遍的農業計画*と呼ばれることもある「17の持続可能な開発目標」を実施することを投票しました。国連の17の目標は次のとおりです。

目標 1. あらゆる場所であらゆる形態の貧困に終止符を打つ

目標 2. 飢餓を終わらせ、食料安全保障と栄養改善を達成し、持続可能な農業を促進する

目標 3. あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する

目標 4. 包摂的で公平な質の高い教育を確保し、すべての人に生涯学習の機会を促進する

目標 5. ジェンダー平等を達成し、すべての女性と女兒に力を与える

目標 6. すべての人に水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する

目標 7. すべての人に、手頃な価格で信頼性が高く、持続可能で近代的なエネルギーへのアクセスを確保する

目標 8. 持続的で包摂的かつ持続可能な経済成長、完全かつ生産的な雇用、すべての人々のディーセントワークを促進する

目標 9. 回復力のあるインフラストラクチャを構築し、包括的で持続可能な工業化を促進し、イノベーションを促進する

目標 10. 国内および国内の不平等を減らす

目標 11. 都市と人間の居住地を包括的、安全、回復力があり、持続可能なものにする

目標 12. 持続可能な消費と生産のパターンを確保する

目標 13. 気候変動とその影響に対処するために緊急に行動する

目標 14. 持続可能な開発のために海洋、海、海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する

目標 15. 陸上生態系の保護、回復、および持続可能な利用の促進、森林の持続可能な管理、砂漠化との闘い、土地の劣化の阻止と逆転、および生物多様性の損失の阻止

目標 16. 持続可能な開発のために平和で包摂的な社会を促進し、すべての人に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルで効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する

目標 17. 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバルなパートナーシップを活性化する

、*持続可能な開発のための 2030 アジェンダ*とも呼ばれています。それは、規制、教育、国際的および宗教間の協力を通じて、人類が直面している病気を解決することを目的としています。その目的の多くは良いものですが、その方法と目的のいくつかは悪いものです（創世記 3: 5 を参照）。このアジェンダも、教皇フランシスコの回勅ラウダートシと一致しています。

、「新しい普遍的なアジェンダ」は「新しいカトリックのアジェンダ」と呼ぶことができます。教皇フランシスは養子縁組を呼びました

*新しい普遍的なアジェンダ*の「希望の重要な兆候」。

国連合意のフォローアップとして、2015 年 12 月にパリで会議が開催されました（正式名称は*国連気候変動枠組条約第21回締約国会議*）。教皇フランシスコはまた、この国際合意を称賛し、各国に対し、「前途を慎重にたどり、ますます高まる連帯感を持って」助言した。

世界のほぼすべての国が、特定の環境目標と財政的コミットメントを含むパリ協定に同意しました。（その後、バラク・オバマ米大統領は2016年に米国にこれを約束する文書に署名したが、2017年にドナルド・トランプ米大統領は、米国は合意されたパリ協定を受け入れないだろうと述べた。これは国際的な怒りを引き起こし、米国を孤立させるのに役立った。ヨーロッパや世界の他の多くの地域から。

誰も汚染された空気を吸ったり、空腹になったり、貧困に陥ったり、危険にさらされたりしたくはありませんが、人類が国連の 2030 アジェンダおよび/またはパリ協定の目標を達成しようとすることは、人類が直面している問題を解決するでしょうか？

## 国連の実績

国連は、第二次世界大戦後の 1945 年 10 月 24 日に、このような紛争の再発を防ぎ、世界の平和を促進するために設立されました。創設時、国連には 51 の加盟国がありました。現在193人。

国連の発足以来、世界中で何千とまではいかなくても、何百もの紛争が発生しましたが、第三次世界大戦と呼べるものはまだありません。

国連が推進していると主張するような国際協力は、教皇フランシスコや他の多くの宗教指導者が推進しようとしている宗教間やエキュメニカルなアジェンダと相まって、平和と繁栄をもたらすと信じている人もいます。

しかし、国連がこれを行った実績は良くありません。国連が結成されて以来の数多くの武力紛争に加えて、何百万もの人々が飢え、難民、および/または極度の貧困にあえいでいます。

10 年以上前、国連はミレニアム開発目標の実施に着手しました。それには 8 つの「開発目標」がありましたが、国連自身によると、これは成功しませんでした。そのため、2015 年にいわゆる「17 の持続可能な開発目標」が採択されました。楽観的な人もいます。ユートピ的なファンタジーだと考える人もいます。

ユートピアに関する限り、2016 年 5 月 6 日、教皇フランシスコは、教皇の教会がヨーロッパ大陸の実現を支援できる人道的なヨーロッパのユートピアを夢見ていると述べました。しかし、法王の夢は悪夢となる（黙示録 18 節参照）。

**いくつかの協力と成功があるかもしれませんが…**

**メリアム-ウェブスターの辞書**は、ユートピアは「政府、法律、および社会条件が完全な架空の場所」であると述べています。聖書は、人類は自分たちだけでは問題を解決できないと教えています。

<sup>23</sup>主よ、人の道は自分自身にあるのではないことを私は知っています。自分の歩みを導くために歩くのは人間ではありません。（特に明記しない限り、エレミヤ 10:23、NKJV 全体）

聖書は、国際協力は失敗すると教えています。

<sup>16</sup>破滅と悲惨は彼らの道にある。 <sup>17</sup> そして、彼らが知らなかった平和の道。 <sup>18</sup>彼らの目の前に神への恐れはありません。（ローマ人への手紙 3:16-18）

しかし、多くの人間はユートピア社会の見方に向けて努力しており、時には宗教を巻き込もうとさえしています。しかし、唯一まことの神の道に従うことをいとわない人はほとんどいません。国連やバチカンの目標に向けて何の進展も見られないわけではありません。いくつかの挫折だけでなく、いくつかの（そして多くの目標は良いものです）こともあります。

実際、おそらく大規模な紛争の後、一種の国際平和協定が合意され、確認されるでしょう（ダニエル 9:27）。そのとき、多くの人は、人類がより平和でユートピア的な社会をもたらすだろうと誤って信じる傾向があります。

多くの人は、そのような国際的な「ユートピア的進歩」（エゼキエル書 13: 10 を参照）や、さまざまなるしや不思議（テサロニケ人への手紙第二 2:9-12）に夢中になるでしょう。しかし聖書は、そのような平和は長続きしないと断言しています（ダニエル 9:27; 11:31-44）。

イエスとは別に（ヨハネ 15: 5、マタイ 24: 21-22 を参照）、人類がこの「現在の悪の時代」にユートピアをもたらすことができるという考えは、偽りの福音です（ガラテヤ 1:3-10）。

人類だけでは真のユートピアを実現できないとすれば、どのようなタイプのユートピアも可能でしょうか？

はい。

神の王国は、この惑星を、そしてその後、永遠に、素晴らしく良くします。



## 2. 私たちの受けるべき刑罰を受けてくださいました？

聖書は、神の王国と呼ばれるユートピア社会が人間の政府に取って代わると教えています（ダニエル 2:44；黙示録 11:15；19:1-21）。

イエスが公の宣教を始めたとき、**神の王国の福音を説教することから始めました**。マークが報告した内容は次のとおりです。

<sup>14</sup>ヨハネが牢に入れられた後、イエスはガリラヤに来て、神の国の福音を宣べ伝え、<sup>15</sup>言われた、「時は満ち、神の国は近づいた。悔い改め、福音を信じなさい」（マルコ1:14-15）。

福音という用語は、として音訳されたギリシャ語に由来し、「良いメッセージ」または「良いニュース」を意味します。新約聖書では、神の王国に関連する英語の単語「王国」は、NKJV で約 149 回、ドゥエーランス聖書で 151 回言及されています。それは、バシレイアとして音訳されたギリシャ語に由来し、王族の支配または領域を意味します。

神の王国と同様に、人間の王国には王がいて（黙示録 17:14）、地理的な地域をカバーし（黙示録 11:15）、規則があり（イザヤ書 2:3-4；30:9）、主題（ルカ13:29）。

マタイが記録しているイエスからの最初の公の教えは次のとおりです。

<sup>23</sup>そして、イエスはガリラヤ中を歩き回り、会堂で教え、王国の福音を宣べ伝えました（マタイ 4:23）。

マシューは次のようにも記録しています。

<sup>35</sup>それから、イエスはすべての町や村を巡り、会堂で教え、王国の福音を宣べ伝えた(マタイ9:35)。

新約聖書は、イエスが永遠に統治することを示しています。

<sup>33</sup>そして、彼は永遠にヤコブの家を支配し、彼の王国には終わりがありません(ルカ 1:33)。

ルカは、イエスが遣わされた目的は神の王国を説教することであると記録しています。イエスの次の教えに注目してください。

<sup>43</sup>イエスは彼らに言われた、「わたしは他の町々にも神の国を宣べ伝えなければならない。なぜなら、わたしはこのために遣わされたからである」(ルカ 4:43)。

という説教を聞いたことがありますか。イエスが遣わされた目的は、神の王国を説教することだったということを、あなたは理解したことがありますか？

ルカはまた、イエスが神の王国に行って説教したことを記録しています:

<sup>10</sup>使徒たちは帰ってから、自分たちのしたことをことごとくイエスに告げた。それから彼は彼らを連れて行き、ベツサイダと呼ばれる都市に属する人里離れた場所にひそかにわきに行きました。<sup>11</sup>しかし、群衆はそれを知って、イエスに従った。そして彼らを迎え、神の国について話されました(ルカ9:10-11)。

イエスは、イエスに従う者にとって、神の王国が最優先事項であるべきだと教えられました。

<sup>33</sup>しかし、まず神の国と神の義を求めなさい(マタイ 6:33)。

<sup>31</sup>しかし、神の国を求めよ。 <sup>32</sup>小さな群れよ、恐れるな。あなたの父は、あなたに王国を与えることを喜んでおられるからである(ルカ12:31-32)。

クリスチャンはまず神の王国を求めなければなりません。彼らはこれを最優先事項とし、キリストが望んでおられるように生活し、キリストの再臨と御国を待ち望んでいます。しかし、キリストを公言する人々のほとんどは、神の王国を第一に求めないだけでなく、それが何であるかさえ知りません。多くの人はまた、世俗的な政治に関与することが神がクリスチャンに期待することであると誤って信じています。神の王国を理解しないことによって、彼らはそうしません。

今を生きるか、なぜ人類がこれほどまでに欠陥があるのかを理解してください。

王国が小さな群れに与えられることにも注意してください(ローマ人への手紙 11: 5 参照)。真の小さな群れの一員になるには、謙虚さが必要です。

## 神の王国はまだ地球上に確立されていません

イエスは、彼の追隨者は王国が来るように祈るべきだと教えられたので、彼らはまだそれを持っていません:

<sup>9</sup>天におられる私たちの父よ、あなたの御名がほめたたえられますように。 <sup>10</sup> あなたの王国が来ます。あなたの御心は成就します(マタイ 6:9-10)。

イエスは神の国を説教するために弟子たちを遣わしました。

<sup>1</sup>それから、彼は 12 人の弟子を集め、すべての悪霊を治め、病気を治す力と権威を彼らに与えました。 <sup>2</sup>神の国を宣傳するために、彼らを遣わされました(ルカ 9:1-2)。

イエスは、彼の存在だけが王国ではないことを教えました。王国は当時地球上に確立されていなかったため、彼は彼の名前で悪霊を追い出さなかった理由です。

<sup>28</sup>しかし、もし私が神の霊によって悪霊を追い出すなら、神の国は確かにあなたに臨んだのです(マタイ 12:28)。

真の王国は未来にあります。マークが示すように、今ここにもありません。

<sup>47</sup>もしあなたの目が罪を犯させるなら、それをえぐり出しなさい。片目で神の国に入る方が、両目を持って投げ出されるよりはましです…(マルコ9:47)。

<sup>23</sup>イエスは周りを見回して弟子たちに言われた、「富を持っている人が神の国に入るのはなんと難しいことか!」<sup>24</sup>弟子たちはイエスの言葉に驚いた。しかし、イエスは再び彼らに答えて言われた、「子供たちよ、富に頼る者が神の国に入るのはなんと難しいことでしょう。<sup>25</sup>金持ちが神の国に入るよりは、らくだが針の穴を通る方がやさしい」(マルコ10:23-25)。

<sup>25</sup>よく言っておきますが、神の国で新しく飲むその日まで、わたしはぶどうの実から取って飲むことはありません」(マルコ14:25)。

<sup>43</sup>アリマタヤのヨセフ、著名な評議会のメンバーであり、自ら神の王国を待ち望んでおり、勇気を出してやって来ました…(マルコ 15:43)。

イエスは、王国は現在の世界の一部ではないことを教えました。

<sup>36</sup>イエスは答えた、「わたしの国はこの世のものではありません。もし私の王国がこの世のものなら、私がユダヤ人に引き渡されないように、私の僕たちは戦うだろう。しかし

今、私の王国はここからではありません」(ヨハネ18:36)

。

イエスは、ご自分が王として戻ってきた後に王国が来ると教えられました。

<sup>31</sup> 「人の子が、すべての聖なる天使たちと共に栄光のうちに来るとき、彼はその栄光の玉座に座ります。<sup>32</sup> もろもろの国民は神の前に集められ、羊飼いが羊とやぎとを分けるように、神はそれらを互いに分けられます。<sup>33</sup> そして彼は羊を右手に置き、やぎを左手に置きます。<sup>34</sup> それから王は彼の右手にいる人々に言うでしょう、「さあ、私の父に祝福されたあなたがたは、世界の最初からあなたのために準備された王国を受け継ぐ。

神の国はここにはないので、それが確立されてからでないと真のユートピアは見えません。ほとんどの人は神の王国を理解していないため、神の愛ある政府がどのように機能するかを理解していません。

神の王国は「異邦人が満ちて来るまで」(ローマ11:25)、まだ来ていません。

**王国はどのようなものであるとイエスは述べましたか。**

イエスは、神の王国がどのようなものかについて、次のように説明しました。

<sup>26</sup> イエスは言われた、「神の国は、人が種を地にまき、<sup>27</sup> 夜に眠り、昼に起き、その種が芽を出し成長するようなものであるが、彼自身はその方法を知らない。<sup>28</sup> 地は自然に実を結びます。まず刃、次に頭、次に頭の中の穀物です。<sup>29</sup> しかし、穀物が熟すと、収穫が来たので、すぐに鎌を入れます」(マルコ 4:26-29)。

<sup>18</sup>そして言われた、「神の国はどのようなものか。そして、私はそれを何と比較しますか？ <sup>19</sup>それは、ある人が取って庭に置いたからし種のようなものである。それは成長して大きな木になり、その枝には空の鳥が巣を作った。」 <sup>20</sup>また言われた、「神の国を何にたとえようか。 <sup>21</sup>それはパン種のようなもので、女がパン種を取って、パン種がつくまで三升の食事の中に隠していた」（ルカ 13:18-21）。

これらのたとえ話は、最初は神の王国が非常に小さいが、やがて大きくなることを示唆しています。

ルークは次のようにも記録しています。

<sup>29</sup>彼らは東から西へ、北から南から来て、神の国に座します（ルカ13:29）。

このように、神の国には世界中の人々が集まります。イスラエル人の祖先や特定の民族グループを持っている人に限定されません。世界中の人々がこの王国に座ります。

## ルカ 17 章と王国

ルカ 17:20-21 は一部の人を当惑させます。しかし、そこに入る前に、人々が神の王国で実際に食事することに注意してください。

<sup>15</sup> 「神の国でパンを食べる人は幸いです！」（ルカ14:15）  
。

人々は（将来）神の国で食事をするようになるので、ルーク 17:21 の誤訳や誤解がそうではないことを示唆しているにもかかわらず、それは今彼らの心にとっておかれたものではありません。

ルカ 17:20-21 のモファット訳は、次のことを理解するのに役立つかもしれません。

<sup>20</sup>パリサイ人たちが神の国はいつ来るのかと尋ねると、彼は彼らに答えた。<sup>21</sup>だれも『ここにある』とか『あそこにある』とは言わないでしょう。神の支配は今、あなたのただ中にあるからです。」（ルカ 17:20-21、モファット。NASBとの翻訳も参照）

イエスが回心していない、肉欲の、偽善的なパリサイ人に話していたことに注目してください。イエスは「彼らに答え」ました。イエスに質問したのはパリサイ人でした。彼らは彼を認めようとしませんでした。

彼らは教会にいましたか。いいえ！

イエスはまた、間もなく組織される教会についても話していませんでした。また、思いや心の中の感情についても話していませんでした。

イエスは彼の統治について話していました！パリサイ人は教会について彼に尋ねていませんでした。彼らは、間もなく発足する新約聖書の教会について何も知りませんでした。彼らはある種のきれいな感情について尋ねていませんでした。

神の王国が教会であり、神の王国がパリサイ人の「内」にあったと考えるなら、教会はパリサイ人の中にあったのでしょうか？明らかにそうではありません！

そのような結論はかなりばかげていますね。一部のプロテスタント訳では、ルカ 17:21 の一部を「神の国はあなたの内にある」（NKJV/KJV）と訳していますが、カトリックの*新エルサレム聖書*でさえ、「神の国はあなたがたの中にある」と正しく訳しています。

イエスはパリサイ人の真ん中にいた一人でした。さて、パリサイ人は神の国を待ち望んでいると思っていました。しかし、彼らはそれを誤解していました。イエスは、彼らが考えているように、それは

ユダヤ人だけのための地方の、または限定された王国ではないだろうと説明した。神の王国は、人々が指摘したり見たりして、「これだ、ここだ」と言うことができる、多くの人間の目に見える王国の単なる 1 つではありません。または「そこが王国です。」

イエスご自身がその王国の王になるために生まれました。聖書では「王」と「王国」という言葉が同じ意味で使われていることを理解してください（ダニエル 7:17-18, 23 など）。将来の神の王国の王は、当時、パリサイ人の隣に立っていました。しかし、彼らはイエスを自分たちの王として認めようとはしませんでした（ヨハネ 19:21）。彼が戻ってくるとき、世界は彼を拒絶します（黙示録 19:19）。

イエスは、ルカ 17 章の次の節で、神の王国が地球全体を支配するときの再臨について説明し続けました（この章の一貫性のためにモファットに続きます）。

<sup>22</sup>イエスは弟子たちに言われた、「あなたがたは、人の子の一日を一日でも持ちたいと願っても無駄になる日が来るだろう。<sup>23</sup>人々は言うだろう。「ほら、あそこだ！」<sup>24</sup>空の片側から反対側にひらめくいなずまのように、人の子は自分の日にいるでしょう。<sup>25</sup>しかし、彼はまず大きな苦しみに耐え、現在の世代に拒絶されなければなりません。（ルカ 17:22-25、モファット）

イエスは、マタイ 24:27-31 のように稲妻の閃光に言及し、全世界を支配する再臨について説明しました。イエスは、彼が戻ってきたときに彼の民が彼を見ることができないと言っているのではありません。

人々は彼を彼らの王として認めず（黙示録 11:15）、彼と戦うでしょう（黙示録 19:19）！多くの人は、イエスが反キリストを表していると考えられるでしょう。イエスは、神の王国がそれらのパリサイ人たちの中にあるとは言っておられませんでした。彼は彼らの偽善のために

彼らが王国に入ることはないと言いました(マタイ23:13-14)。またイエスは、教会が王国になるとは言っていませんでした。

神の王国は、正義の復活のように、人間がいつの日か入ることができるものです! しかし、アブラハムと他の族長たちできえ、まだそこにいません(ヘブライ人への手紙 11: 13-40 を参照)。

弟子たちは、神の王国が個人的に自分たちの中にあるわけではなく、ルカ 17:21 の後に続く次のように現れなければならないことを知っていました。

<sup>11</sup>彼らがこれらのことを聞いたとき、イエスは別のたとえを話されました。なぜなら、イエスはエルサレムの近くに来て、神の国がすぐに現れると彼らが思ったからです(ルカ 19:11)。

## 王国は明らかに未来にあった

王国が近いかどうかはどうすればわかりますか。その質問に対処する一環として、イエスは預言的な出来事を列挙し(ルカ 21:8-28)、次に教えました。

<sup>29</sup>いちじくの木とすべての木を見なさい。<sup>30</sup>すでに芽が出ているとき、あなたは自分の目で見て、夏が近づいていることを知っています。<sup>31</sup>ですから、あなたがたも、これらのことが起こっているのを見るとき、神の国が近づいていることを知りなさい(ルカ 21:29-31)。

イエスは、いつ王国が来るかを知るために、ご自分の民が預言的な出来事に従うことを望んでいました。イエスは他の場所で、預言的な出来事に注意を払い、注意を払うようにと人々に言いました(ルカ 21:36; マルコ 13:33-37)。イエスの言葉にもかかわらず、多くの人は、預言的に関連した世界の出来事を見ることを軽視しています。

ルカの福音書 22 章と 23 章で、イエスは次のように教えられたときに、神の王国が将来実現するものであることを再び示しました。

<sup>15</sup>「わたしは苦しむ前に、この過ぎ越しの食事をあなたと一緒に食べたいと強く願っています。<sup>16</sup>あなたがたに言いますが、それが神の国で成就するまでは、もう食べません。」<sup>17</sup>それから杯を取り、感謝して言われた、「これを取って、あなたがたの間で分けなさい。<sup>18</sup>あなたがたに言いますが、神の国が来るまでは、ぶどうの実から取ったものは飲みません」(ルカ 22:15-18)。

<sup>39</sup>しかし、彼と一緒に十字架につけられた悪行者の一人が、彼をののしり、「もしあなたがメシアなら、自分を救い、私たちも救ってください」と言った。<sup>40</sup>仲間が彼を叱ったので、彼は彼に言った、「あなたは神をも恐れていないのですか。あなたも彼と非難されているからです。<sup>41</sup>私たちは当然のことです。なぜなら、私たちは自分のしたことに応じて報いを受けているからです。しかし、この人は何も悪いことをしていません。<sup>42</sup>そして彼はイエシュアに言った、「わが主よ、あなたがあなたの王国に来るとき、私を思い出してください」。<sup>43</sup>しかし、イエシュアは彼に言った、「アーメン、あなたに言います、今日あなたは私と一緒に楽園にいるでしょう」。(ルカ 23:39-43、平易な英語のアラム語)

示しているように、イエスが殺されるとすぐに神の国は到来しませんでした。

<sup>43</sup>アリマタヤのヨセフ、著名な評議会のメンバーであり、自ら神の王国を待ち望んでおり、勇気を出してやって来ました…(マルコ 15:43)。

<sup>51</sup>彼はユダヤ人の町アリマタヤ出身で、彼自身も神の国を待ち望んでいた(ルカ 23:51)。

は、復活の後です（コリントの信徒への手紙一 15:50-55）。

<sup>3</sup>イエスは彼に答えて言われた、「はっきり言いますが、人は新たに生まれなければ、神の国を見ることはできません」。

<sup>4</sup>ニコデモはイエスに言った、「人は年をとってから、どうして生まれることができようか。母親の胎内にもう一度入って生まれることができるのでしょうか？」<sup>5</sup>イエスは答えられました。

千年後の究極の神の王国を見るのは、神の民だけです。

ここで、イエスが復活された後、神の王国について再び教えられたことをさらに理解してください。

<sup>3</sup>彼はまた、多くの間違いのない証拠によって苦しみ後も生きていることを示し、40 日間彼らに見られ、神の国に関する話を話しました（使徒 1:3）。

**イエスが行った最初と最後の説教は、神の王国に関するものでした！ イエスはその王国について教える使者として来られました。**

イエスは使徒ヨハネに、地上に来る千年王国の神の王国についても書かせました。彼がジョンに書かせたものに注目してください：

<sup>4</sup>私は、イエスについてのあかしのために、また神の言葉のために斬首され、獣やその像を崇拜せず、額や手にその刻印を受けなかった人々の魂を見た。そして、彼らは千年の間、キリストと共に生き、統治しました（黙示録 20:4）。

初期のクリスチャンは、神の千年王国が地上にあり、聖書が教えているように世界の政府に取って代わると教えていました（黙示録 5：10、11：15 を参照）。

あるなら、なぜほとんどの人はそれについてあまり聞いたことがないのでしょうか？

部分的には、イエスがそれを奥義と呼んだためです。

<sup>11</sup>彼は彼らに言われた。しかし、外にいる人にとっては、すべてのことはたとえ話になります（マルコ 4:11）。

今日でさえ、真の神の王国は、神の計画の多くと同様に、ほとんどの人にとって謎です（[www.ccog.org](http://www.ccog.org)のオンラインの無料本も参照してください：[神の計画の謎なぜ神は何かを創造したのか？なぜ神はあなたを作ったのか？](#)）。

全世界に宣べ伝えられた後、（時代の）終わりが（間もなく）来るとイエスが言われたことを考えてみてください。

<sup>14</sup>そして、この御国の福音は、すべての国への証人として全世界に宣べ伝えられ、その後、終わりが来るでしょう（マタイ 24:14）。

神の王国の福音を宣言することは重要であり、この終わりの時に達成されなければなりません。政治指導者が何を教えようとも、それは人類の病に本当の希望を与えるので、それは「良いメッセージ」です。

イエスの言葉を考えれば、真のキリスト教会が今、御国の福音を宣べ伝えなければならないことは明らかです。これは教会にとって最優先事項であるべきです。そして、これを適切に行うためには、複数の言語を利用する必要があります。これこそ、継続する神の教会が目指していることです。そのため、この小冊子は多くの言語に翻訳されています。

イエスは、ほとんどの人が彼のやり方を受け入れないと教えました。

<sup>13</sup>狭い門から入りなさい。滅びに至る門は広く、道は広い。そこから入る者は多い。 <sup>14</sup>いのちに至る門は狭く、道は険

しく、それを見いだす者は少ないからである。（マタイ 7:13-14）

神の王国の福音は命につながります！

クリスチャンを公言するほとんどの人は、キリストが神の王国の福音を説教することに重点を置いていたという考えに気づいていないように見えますが、世俗の神学者や歴史家は、これが聖書が実際に教えていることであることをしばしば理解しています。

それでも、イエスご自身は、弟子たちが神の国の福音を教えることを期待していました（ルカ9: 2、60）。将来の王国は神の律法に基づいているため、平和と繁栄がもたらされます。そして、この時代にそれらの律法に従うことは、真の平和につながります（詩篇 119:165; エフェソス 2:15）。

そして、この王国の良いたよりは、旧約聖書で知られていました。



### 3. では「この方こそ私たちの罪のための？」

イエスの記録された最初で最後の説教は、神の王国の福音を宣言することでした（マルコ 1:14-15；使徒 1:3）。

神の王国は、イエスの時代のユダヤ人が聖書で言及されていたように、何かを知っていたはずです。

ダニエルは王国について教えました

預言者ダニエルは次のように書いています。

<sup>40</sup>そして第四の王国は、鉄が粉々に砕け、すべてを粉々にする限り、鉄のように強いでしょう。そして砕ける鉄のように、その王国は粉々に砕け散り、他のすべてのものを砕くでしょう。<sup>41</sup>あなたは足とつま先を見たが、一部は陶器師の粘土で、一部は鉄でできていたが、王国は分割されるだろう。しかし、あなたが見たように、陶器の粘土に鉄が混ざっているのを見たように、鉄の強さはそこにあるでしょう。<sup>42</sup>そして、足のつま先が部分的に鉄で部分的に粘土であったように、王国は部分的に強く、部分的に壊れやすいでしょう。<sup>43</sup>陶器の粘土に鉄が混ざっているのを見たように、それらは人間の種と混じり合うでしょう。しかし、鉄が粘土と混ざらないように、それらは互いにくっつきません。<sup>44</sup>そして、これらの王たちの時代に、天の神は決して滅ぼされることのない王国を設立します。王国は他人に任せてはならない。それは粉々に砕け散り、これらすべての王国を焼き尽くすでしょう。

<sup>18</sup>しかし、いと高き方の聖徒たちは王国を受け、永遠に、永遠に、永遠にその王国を所有するでしょう。（ダニエル 7:18）。

<sup>21</sup>私は見ていました。<sup>22</sup> 日の老いたる者が来て、いと高き方の聖徒に有利な判決が下され、聖徒が王国を所有する時が来るまで、同じ角が聖徒たちと戦っていた。 . (ダニエル 7:21-22)

ダニエルから、神の王国がこの世の王国を滅ぼし、永遠に続く時が来ることを学びます。また、聖徒たちがこの王国を受け入れるために自分たちの役割を担うことも学びます。

ダニエルの預言の多くの部分は、21 世紀の私たちの時代のための<sup>も</sup>のです。

新約聖書のいくつかの箇所注目してください。

<sup>12</sup> 「あなたが見た十本の角は、まだ王国を受けていない十人の王であるが、獣と共に王としての権威を一時間受ける。<sup>1</sup>  
<sup>3</sup>彼らは思いを一つにして、その力と権威を獣に与えます。  
<sup>14</sup>これらは小羊と戦い、小羊は彼らに打ち勝つであろう。そして、彼と共にいる人々は、召され、選ばれ、忠実です。  
」 (黙示録 17:12-14)

ですから、旧約聖書と新約聖書の両方に、終末には 10 の部分からなる地上の王国があり、神がそれを破壊して王国を確立するという概念が見られます。

イザヤは王国について教えた

神はイザヤに、神の王国の最初の部分、千年紀として知られる千年の治世について次のように書くように促しました。

<sup>1</sup> エッサイの幹から一本の棒が出て、その根から枝が出る。  
<sup>2</sup> 主の霊が彼の上にとどまる。 知恵と理解の霊、 助言と力の霊、 知識と主への恐れの霊。

<sup>3</sup>彼の喜びは主を恐れることであり、彼はその目で判断せず、耳で聞いて判断しない。<sup>4</sup>しかし、彼は義をもって貧しい人々を裁き、公正に裁きます。

地球の柔和のために。彼は口のむちで地を打ち、くちびるの息で悪者を殺す。<sup>5</sup>義は彼の腰の帯となり、真実は彼の腰の帯となる。

<sup>6</sup>オオカミも子羊と共に住み、ヒョウは子ヤギと共に伏し、そして小さな子供が彼らを導くでしょう。<sup>7</sup>牛も熊も草を食む。彼らの若者たちは一緒に横になります。そして獅子は牛のようにわらを食べる。<sup>8</sup>乳飲み子はコブラの穴のそばで遊び、乳離れした子はマムシの穴に手を入れる。<sup>9</sup>彼らはわが聖なる山のすべてで、害を及ぼすことも、滅ぼすこともない。なぜなら、水が海を覆うように、地は主を知る知識で満たされるからである。

<sup>10</sup>その日、エッセイの根が生え、民の旗となって立つ。異邦人は彼を求め、彼の安息の地は輝かしいものとなるからです。」（イザヤ 11:1-10）

私がこれを神の王国の最初の部分または最初の段階と呼んだ理由は、これが物理的な時間であるからです（聖なる都市、新しいエルサレムが天から降りてくる時間の前、黙示録21章）。そして千年続く。イザヤは次のように続けて、この段階の物理的側面を確認しました。

<sup>11</sup>その日、主は二度目に手を置かれ、アッシリアとエジプトから、パトロスとクシュから、エラムとシナルから、ハマトと海の島々。

<sup>12</sup>彼は諸国民のために旗を掲げ、イスラエルののけ者を集め、ユダの散らされた者を地の四隅から集める。<sup>13</sup>またエフライムのねたみは去り、ユダの敵は断たれる。エフライム

はユダをねたむことはなく、ユダはエフライムに嫌がらせをしてはならない。<sup>14</sup>しかし、彼らはペリシテびとの肩の上を西に向かって飛び降りる。彼らは共に東方の人々を略奪するでしょう。彼らはエドムとモアブに手を置く。アンモンの人々は彼らに従う。<sup>15</sup>主はエジプトの海の舌をことごとく滅ぼされる。彼の強大な風で、彼は川の上で彼の拳を振って、それを7つの小川に打ち込み、人々に乾いた靴を渡らせます。<sup>16</sup>彼がエジプトの地から上って来た日にイスラエルのためにあったように、アッシリヤから取り残された彼の民の残りのために大路ができる。(イザヤ書 11:11-16)

イザヤはまた、次のように書くように促されました。

<sup>2</sup>終わりの日に、主の家の山が山の頂に堅く立ち、丘の上にそびえ立つ。そして、すべての国はそれに流れ込むでしょう。<sup>3</sup>多くの人が来て言う、「さあ、主の山に登り、ヤコブの神の家に行きましょう。彼は私たちに彼の道を教え、私たちは彼の道を歩むでしょう。」**律法はシオンから、主の言葉はエルサレムから出る**からです。<sup>4</sup>彼は国々の間を裁き、多くの人々を叱責する。彼らはその剣を鋤に打ち、その槍を剪定ばさみにする。**国は国に対して剣を上げず、彼らはもはや戦争を学ばない。**...<sup>11</sup>人の高尚な外見は謙虚になり、人の傲慢さはひれ伏し、その日、主のみが高められる。(イザヤ 2: 2-4, 11)

したがって、それは地球上の平和のユートピア的な時間になります。最終的に、これは永遠に続き、イエスが支配します。さまざまな経典(詩篇 90:4; 92:1; イザヤ 2:11; ホセア 6:2)に基づいて、ユダヤ人のタルムードは、これが 1,000 年続くと教えています(バビロニアのタルムード: トラクテート サンヘドリン フォリオ 97a)。

イザヤ書は、次のことも書くように促されました。

<sup>6</sup>私たちには子供が生まれ、私たちには息子が与えられます。そして政府は彼の肩にあるでしょう。そして彼の名前は、素晴らしい、助言者、力ある神、永遠の父、平和の君と呼ばれます。<sup>7</sup>彼の統治と平和の増長に終わりはありません。ダビデの王座と彼の王国の上に、裁きと正義をもってそれを秩序立て、確立するために、その時から永遠に。万軍の主の熱意がこれを行う。(イザヤ 9:6-7)

イザヤは、イエスが来て、政府を持つ王国を設立すると述べたことに注目してください。キリストを公言する人々の多くは、特に毎年12月にこの聖句を引用しますが、それがイエスが生まれるという事実以上の預言であることを見落としがちです。聖書は、神の王国には臣民に対する律法を備えた政府があり、イエスがそれを統治することを示しています。イザヤ、ダニエル、その他の人々はそれを預言しました。

神の律法は愛の道であり(マタイ 22:37-40; ヨハネ 15:10)、神の王国はそれらの律法に基づいて支配されます。したがって、神の王国は、世界の多くの人が見ていても、愛に基づいています。

## 詩篇など

神が来るべき神の王国について書くように靈感を与えたのは、ダニエルとイザヤだけではありませんでした。

エゼキエルは、大患難の時代に散らされたイスラエルの部族(ユダヤ人だけでなく)が千年王国に集められることを書くように促されました:

<sup>17</sup>だから言いなさい、『主なる神はこう仰せられる、『わたしはあなたをもろもろの民の中から集め、あなたが散らされた国々からあなたを集め、イスラエルの地をあなたに与える』』<sup>18</sup>彼らはそこに行く、そして彼らはそのすべての忌まわしいものとそのすべての憎むべきものをそこから

取り除きます。 <sup>19</sup>それからわたしは彼らに一つの心を与え、彼らの中に新しい霊を入れ、彼らの肉から石の心を取り除き、彼らに肉の心を与える。それらをする；彼らはわたしの民となり、わたしは彼らの神となる。 <sup>21</sup>しかし、自分の忌まわしいことや忌まわしいことを心から願っている者には、わたしはその行いを自分の頭で報いる」と主なる神は言われる。（エゼキエル 11:17-21）

イスラエルの部族の子孫はもはや散らされることはありませんが、神の法令に従い、忌まわしいものを食べるのをやめます（レビ記11；申命記14）。

神の王国の良いたよりに関する詩篇の次の箇所に注目してください。

<sup>27</sup>世の果てはことごとく主を思い出して立ち返り、国々のすべての家族はあなたの前にひれ伏します。 <sup>28</sup>王国は主のものであり、主は国々を治められます。（詩篇 22:27-28）

<sup>6</sup>神よ、あなたの王座は世々限りなくあります。義の笏は御国の笏です。（詩篇 45:6）

<sup>1</sup>ああ、新しい歌を主に向かって歌え。全地よ、主に向かって歌え。 <sup>2</sup>主に向かって歌い、み名をたたえよ。彼の救いの良いたよりを日ごとに宣べ伝えなさい。 <sup>3</sup>主の栄光を諸国民に、主の奇跡をすべての民に宣べ伝えよ。（詩篇 96:1-3。歴代誌第一 16:23-24 も参照）

<sup>10</sup>主よ、あなたのすべてのわざはあなたをたたえ、あなたの聖徒たちはあなたを祝福します。 <sup>11</sup>彼らはあなたの王国の栄光について語り、あなたの力について語ります。 <sup>13</sup>あなたの王国は永遠の王国です。そして、あなたの主権は代々にわたって存続します。（詩篇 145:10-13）

旧約聖書のさまざまな著述家も、王国の側面について書いています  
(例: エゼキエル 20:33; オバデヤ 21; ミカ 4:7)。

ですから、イエスが神の王国の福音を教え始めたとき、彼の直接の  
聴衆は基本的な概念にある程度精通していました。



## 4. では「この方こそ罪と死への勝利を宣言しています？」

多くの人は、福音はイエスという人物についての良い知らせであるかのように振る舞っていますが、現実には、イエスの追隨者たちは神の王国の福音を教えていました。それがイエスがもたらしたメッセージです。

使徒パウロは神の王国とイエスについて次のように書いています。

<sup>8</sup>そして、彼は会堂に入り、3 か月間大胆に語り、神の国の事柄について論じ、説得しました（使徒行伝 19:8）。

<sup>25</sup>そして今、私は神の国を宣べ伝えているあなたがた一同のことを知っています（使徒行伝 20:25）。

<sup>23</sup>それで、彼らが彼に一日を任命したとき、多くの人が彼の宿舎に彼のところにやって来た。彼は彼らに神の王国について説明し、厳粛に証言し、モーセの律法と預言者の両方から、朝から晩までイエスについて彼らを説得した。…<sup>31</sup> **神の王国を宣べ伝え、主イエス・キリストに関係する事柄を完全に確信を持って教え、誰も彼を禁じませんでした**（使徒28:23、31）。

神の王国はイエスだけに関するものではないことに注意してください（イエスはその大部分を占めていますが）。パウロは神の王国について教えたこととは別に、イエスについても教えました。

パウロはそれを神の福音とも呼びましたが、それでも神の国の福音でした。

<sup>9</sup>… 私たちはあなたに神の福音を説きました …<sup>12</sup>あなたがあなたを神の国と栄光に招いてくださる神にふさわしく歩むように。（1 テサロニケ 2: 9、12）

パウロはそれをキリストの福音とも呼びました（ローマ人への手紙 1:16）。イエスの「良いメッセージ」、彼が教えたメッセージ。

それは単にイエス・キリストという人格についての福音でも、個人の救いについての福音でもなかったことを考えてください。パウロは、キリストの福音には、イエスに従うこと、イエスの再臨、神の裁きが含まれていると言いました。

<sup>6</sup> … 神は、あなたを悩ませている人々に苦難をもって報い、<sup>7</sup>主イエスが力強い天使たちと共に天から現されるとき、悩まされているあなたに私たちと一緒に休息を与えてください<sup>8</sup>。そして、私たちの主イエス・キリストの福音に従わない人々について。<sup>9</sup>これらの人々は、主の臨在と主の力の栄光から、永遠の滅びによって罰せられるであろう<sup>10</sup>あなたがたの間で信じられていました（2テサロニケ1: 6-10）。

新約聖書は、私たちが今それを完全に所有しているのではなく、私たちが受け取るものであることを示しています。

<sup>28</sup>私たちは、揺るぎない王国を受けています（ヘブライ 12: 28）。

私たちは今、神の王国の一部であることを把握し、楽しみにしていますが、完全には入っていません。

は、復活後に起こるように、死すべき人間として神の王国に完全に入ることはできないことを明確に確認しました。

<sup>50</sup>兄弟たち、肉と血は神の国を受け継ぐことはできません。腐敗が腐敗を受け継ぐこともありません。<sup>51</sup>見よ、私はあなたに神秘を告げる：私たちはみな眠ることはないだろうが、私たちはみな変わるだろう<sup>52</sup>。ラッパが鳴り響き、死者は朽ちることなくよみがえり、わたしたちは変えられるからです（コリント人への第一の手紙 15:50-52）。

<sup>1</sup>それゆえ、神と主イエス・キリストの御前で、あなたがたに命じる。

(2 テモテ 4:1)。

パウロはそれを教えただけでなく、イエスが王国を父なる神に引き渡されると教えました。

<sup>20</sup>しかし今、キリストは死からよみがえり、眠りについた人々の初穂となった。<sup>21</sup>人によって死が生じたので、死者の復活もまた人によって生じたからです。<sup>22</sup>というのは、アダムにおいてすべての人が死ぬように、キリストにおいてすべての人が生かされるからです。<sup>23</sup>しかし、それぞれの順序で：キリストは初穂であり、その後、キリストの来臨時にキリストのものとなる人々です。<sup>24</sup>それから終わりが来ます。神が王国を父なる神に引き渡し、すべての支配とすべての権威と権力を終わらせる時です。<sup>25</sup>なぜなら、すべての敵をその足の下に置くまで、彼は支配しなければならぬからです。(1 コリント 15:20-25)。

パウロはまた、不義な者（戒めを破る者）は神の王国を受け継がないことを教えました：

<sup>9</sup>不義な者は神の国を受け継がないことを知らないのですか。だまされてはいけません。淫行者、偶像崇拜者、姦淫者、同性愛者、ソドム主義者、<sup>10</sup>盗人、強欲者、大酒飲み、そしる者、強奪者は、神の王国を受け継ぐことはありません（コリント人への第一の手紙 6:9-10）。

<sup>19</sup>肉のわざは明らかです。それは、姦淫、不品行、汚れ、わいせつ、<sup>20</sup>偶像礼拝、魔術、憎しみ、争い、ねたみ、怒りの爆発、利己的な野心、意見の相違、異端、<sup>21</sup>ねたみ、殺人、酩酊、お祭り騒ぎなど。以前も言ったように、そのよ

うなことを実践する者は神の国を受け継ぐことはありません（ガラテヤ人への手紙 5:19-21）。

<sup>5</sup>あなたが知っているのは、淫行者、汚れた人、貪欲な偶像崇拜者は、キリストと神の王国の相続財産を持っていないということです（エペソ人への手紙 5:5）。

神には基準があり、御国に入ることができるように罪からの悔い改めを要求されます。使徒パウロは、イエスの福音が答えであると教えない人がいると警告しましたが、次のような人もいます。

<sup>3</sup>父なる神と私たちの主イエス・キリストからの恵みと平安が、<sup>4</sup>私たちの罪のためにご自身をお与えになり<sup>まし</sup>た。永遠にいつまでも。アーメン。<sup>6</sup>あなたが、キリストの恵みによってあなたを召した方から、すぐに別の福音に背を向けていることに、私は驚いてい<sup>ます</sup>。しかし、あなたを悩ませ、キリストの福音を曲げようとする者がいます。<sup>8</sup>しかし、私たち、または天からの天使が、私たちがあなたに宣べ伝えたものとは異なる福音をあなたに宣べ伝えたとしても、彼は呪われます。<sup>9</sup>前にも言ったように、もう一度言いますが、あなたが受けた福音以外の福音を誰かがあなたに宣べ伝えるなら、その人はのろわれるべきです。（ガラテヤ人への手紙 1:3-9）

<sup>3</sup>しかし、蛇がイブの狡猾さによってだまされたように、あなたがたの思いが、キリストにある単純さから墮落してしまうのではないかと心配しています。<sup>4</sup>なぜなら、もし来られた人が、私たちが宣べ伝えていない別のイエスを宣べ伝えたり、あなたが受け取っていない別の霊、またはあなたが受け入れていない別の福音を受け取ったとしても、あなたはそれを我慢してもよいのです！（2 コリント 11:3-4）

「他の」「異なる」、実際には偽りの福音とは何でしたか？

偽りの福音にはさまざまな部分があります。

一般に、偽りの福音とは、神に従う必要はなく、神を知っていると主張しながら神の道に忠実に生きるように真に努力する必要はないと信じることです（マタイ 7:21-23 参照）。自己中心的になりがちです。

6000年近く前、蛇はイブを惑わし、偽りの福音に堕ちさせました（創世記3章）。人間は、神よりもよく知っており、善悪を自分で決めるべきだと信じてきました。はい、イエスが来られた後、彼の名前はしばしばさまざまな偽りの福音に付けられました。

使徒パウロの時代にさかのぼると、偽りの福音は本質的にグノーシス/神秘主義の真理と誤りの混合物でした。グノーシス主義者は基本的に、救いを含む精神的な洞察を得るために必要なものは特別な知識であると信じていました。グノーシス主義者は、肉がしたことは特に重要ではないと信じる傾向があり、7日目の安息日のような事柄で神に従うことに反対していました。そのような偽りの指導者の一人は、使徒ペテロから警告を受けたシモン・マグスでした（使徒行伝 8:18-21）。

しかし、それは簡単ではありません

新約聖書は、フィリップが神の王国を教えたことを示しています。

<sup>5</sup>それからフィリポはサマリヤの町に下って行き、彼らにキリストを宣べ伝えた。…<sup>12</sup>彼らはフィリポが神の国について説教したことを信じた…（使徒行伝 8:5, 12）。

しかし、イエス、パウロ、そして弟子たちは、神の国に入ることは容易ではないと教えました。

<sup>24</sup>イエスは、自分がひどく悲しんだのを見て、言われた、「富を持っている者が神の国に入るのは、なんと難しいこと

か。<sup>25</sup>金持ちが神の国に入るよりは、らくだが針の穴を通る方がやさしいからです。」

<sup>26</sup>それを聞いた人々は、「では、だれが救われるのか」と言った。

<sup>27</sup>しかし、イエスは、「人には不可能なことでも、神には可能である」と言われました。(ルカ 18:24-27)

<sup>22</sup>「私たちは多くの苦難を経て神の国に入らなければなりません」(使徒言行録 14:22)。

<sup>3</sup>兄弟たち、あなたがたのことをいつも神に感謝しなければなりません。

なぜなら、あなたがたの信仰は非常に大きくなり、あなたがた一人一人の愛が互いに満ちあふれているからです。<sup>5</sup>これは神の義にかなった裁きの明白な証拠であり、あなたが神の王国に値する者と見なされるようにするためのものです。<sup>6</sup>なぜなら、あなたがたを悩ませている人々に艱難をもって報い、<sup>7</sup>主イエスが力強い天使たちと共に天から現される時、私たちと共に休息を与えることは、神にとって義であるからです。 )。

困難のために、今、この時代に召されて選ばれているのは一部の人だけです(マタイ 22:1-14; ヨハネ 6:44; ヘブライ 6:4-6)。後に召される者もいます。聖書は「霊的に過ちを犯した者は悟りを開き、不平を言った者は教義を学ぶ」と述べています(イザヤ29:24)。

使徒ペテロは、王国は永遠であり、神の福音に熱心に従わなければならないこと、さもなければ裁きがあることを教えました:

<sup>10</sup>ですから、兄弟たち、自分の召命と選びを確実にするために、さらに熱心に働きなさい。<sup>11</sup>そのようにして、私たちの主であり救い主であるイエス・キリストの永遠の王国へ

の入り口があなたに豊富に提供されます（2ペテロ1：10-11）。

<sup>17</sup>さばきが神の家から始まる時が来た。もしそれがまず私たちから始まるとしたら、神の福音に従わない人々の結末はどうなるでしょうか。（第一ペテロ 4:17）。

## 聖書と王国の最後の本

聖書は、「神は愛である」（ヨハネ第一 4:8,16）、そしてイエスは神である（ヨハネ 1:1,14）と教えています。（黙示録 22:14-15 参照）。

聖書はまた、神が神の王国の永遠の福音を宣言する天使を遣わし（黙示録 14:6-7）、次に別の天使を送って、偉大に見えるにもかかわらず、バビロンが倒れる（黙示録 14:8-9）ことを指摘することを示しています。これらのメッセージは、世界が以前に証人として受け取った福音の超自然的な確認であり、終わりの時に神に来る「大群衆」の要因となるように見えます（黙示録7：9-14）。最終的なバビロニアの力が生じては崩壊するのは異なり（黙示録 18:1-18を参照）、神の王国の最終段階は永遠に続きます。

<sup>15</sup>すると、第七の天使が鳴り響いた。天に大きな声が響いて言った、「この世の王国は、私たちの主とそのキリストの王国となりました。彼はとこしえに支配されます。」（黙示録 11:15）。

イエスは王国を治めます！そして聖書は彼の称号を二つ明らかにしています：

<sup>16</sup>そして、彼は彼のローブと彼の腿に書かれた名前を持っています：**王の王と領主の主**（黙示録 19:16）。

しかし、統治するのはイエスだけですか？ この一節に注意してください。

<sup>4</sup>そして、私は王座を見ました、そして、それらはそれらの上に座りました、そして、裁きは彼らに委ねられました。それから、イエスの証しと神の言葉のために斬首され、獣やその像を崇拜せず、額や手に印を受けなかった人々の魂を見ました。そして、彼らはキリストと共に生き、千年間統治しました。 . . . <sup>6</sup>最初の復活に参加した者は祝福され、聖なる者です。そのような二度目の死には何の力もありませんが、彼らは神とキリストの祭司となり、彼と共に千年間統治するでしょう（黙示録20: 4、6）。

真のクリスチャンは復活し、キリストと共に千年間統治します。王国は永遠に続くからです（黙示録11:15）が、言及されたその治世はわずか1000年でした。これが、私がこれを王国の最初の段階、すなわち最終的なより精神的な段階ではなく、物理的な千年の段階と呼んだ理由です。

黙示録には、神の王国の千年期と最終期の間に起こったいくつかの出来事が挙げられています。

<sup>7</sup>千年の時が過ぎたとき、サタンはその牢獄から解放され、<sup>8</sup>出て行って、地の四隅にある国々、すなわちゴグとマゴグを欺き、彼らを集めて戦わせようとします。海の砂。 . . . <sup>11</sup>それから私は大きな白い玉座とその上に座っている彼を見ました。彼の顔から地球と天は逃げ去りました。そして、彼らのための場所が見つかりませんでした。 <sup>12</sup>そして私は、小さい者から大きい者まで、神の前に立っている死者と、本が開かれているのを見ました。そして別の本、生命の本が開かれました。そして死者は、書物に書かれていることによって、彼らの行いに応じて裁かれた。 <sup>13</sup>海はその中にいる死者を出し、死とハデスはその中にいる死者を出した。そして、彼らはそれぞれその行いに応じて裁かれた。 <sup>14</sup>そして、死とハデスは火の池に投げ込まれた。これが二度目の死です。 <sup>15</sup>いのちの書に書かれていない者は、火の池に投げ込まれました（黙示録 20:7-8、11-15）。

黙示録は、千年の治世と二度目の死の後に来る次の段階があることを示しています。

<sup>1</sup>今、わたしは新しい天と新しい地を見た。最初の天と最初の地は過ぎ去ったからである。また、海はもうありませんでした。<sup>2</sup>それから私、ヨハネは、聖なる都、新しいエルサレムが、夫のために飾られた花嫁のように準備されて、神のみもとに天から下って来るのを見ました。<sup>3</sup>そして、私は天から大きな声でこう言っているのを聞いた。神ご自身が彼らと共にいて、彼らの神となるでしょう。<sup>4</sup>神は彼らの目からすべての涙をぬぐい取ってくださいます。もはや死も、悲しみも、泣き声もありません。以前のものは過ぎ去ったので、これ以上の痛みはありません。」（黙示録 21:1-4）

<sup>1</sup>そして彼は、神と子羊の玉座から流れ出る、水晶のように澄んだ命の水の清い川を私に見せてくれました。<sup>2</sup>その通りの真ん中、川の両岸に生命の木があり、12 個の実がなり、それぞれの木は毎月実を結びました。その木の葉は諸国民を癒すためのものでした。<sup>3</sup>そして、もはや呪いはなく、神と小羊の玉座がそこにあり、神の僕たちは神に仕える。<sup>4</sup>彼らは彼の顔を見て、彼の名が彼らの額にある。<sup>5</sup>そこには夜はない。彼らにはともしびも太陽の光も必要ない。主なる神が彼らに光を与えてくださるからである。そして彼らは世々限りなく君臨する。（黙示録 22:1-5）

千年後のこの治世には、神のしもべが含まれ、永遠に続くことに注意してください。天に準備された聖都は、天を離れて地上に降りてくる。これは、神の王国の最終段階の始まりです。これ以上の痛みや苦しみの時はありません！

柔和な人は、地（マタイ 5:5）と万物（黙示録 21:7）を受け継ぐでしょう。その上にある聖都を含む地球は、神の道が実行されるので、より良くなるでしょう。気付く：

<sup>7</sup>彼の政府と平和の増大には終わりがありません（イザヤ 9:7）。

すべてが神の政府に従うので、神の王国の最終段階が始まった後、明らかに成長があります。

これは最も輝かしい時となるでしょう：

<sup>9</sup>しかし、次のように書かれています。<sup>10</sup>しかし、神は御霊を通してそれらを私たちに明らかにしてくださいました（1コリント 2:9-10）。それは、愛と喜びと永遠の慰めの時です。素晴らしい時間になるでしょう！神の王国は、素晴らしく素晴らしい永遠をもたらします。自分の役割を果たしたくないですか？



## 5. あなたは罪の赦しを求めますかあなたは取りのぞくことができないよう。

キリストの初期の教授たちは、文字どおりの神の王国の福音を説教することになっていると考えていましたか？

はい。

ノースカロライナ大学のバートアーマン教授が行った講演で、彼は、今日のほとんどの自称クリスチャンとは異なり、イエスとその初期の追隨者たちが神の王国を宣言したことを繰り返し正しく強調しました。アーマン博士のキリスト教に対する全体的な理解は、神の*継続教会*の理解とは大きく異なりますが、王国の福音は、イエス自身が宣言し、信者が信じていたものであることに同意します。だとわかる。

現存する最古の新約聖書の文章と説教

神の王国は、「現存する最古の完全なキリスト教の説教」(ホームズは、古代のキリスト教の説教をMW。使徒の父：ギリシャ語のテキストと英語の翻訳、第2版。ベイカー-ブックス、グランドラピッズ, 2004, p. 102)。この*古代キリスト教の説教*には、それに関する次のような記述が含まれています。

<sup>5:5</sup> さらに、兄弟たち、肉の世界での私たちの滞在は取るに足らないものであり、一時的なものであることを知っていますが、キリストの約束は大きくて驚くべきものです。

上記の声明は、王国が今ではなく、来て永遠であることを示しています。さらに、この古代の説教は次のように述べています。

<sup>6:9</sup> さて、これらのような義人でさえ、自分の正しい行為によって子供たちを救うことができないとしたら、バプテスマを清く汚れないものに保つことができなければ、神の

王国に入るという保証はありませんか?あるいは、私たちが聖なる義なるわざを持っていることがわかっていない場合、誰が私たちの弁護者になるのでしょうか。 <sup>9:6</sup> ですから、神の国に入ることができるように、互いに愛し合ひましょう。 <sup>11:7</sup> ですから、神の目に何が正しいかを知っているなら、神の国に入り、「耳も聞いたことがなく、目に見えず、人の心も思いもよらなかった」約束を受けます。

<sup>12:1</sup> ですから、神の王国が愛と義をもって来るのを毎時間待ちましょう。私たちは神の出現の日を知らないからです。 <sup>1</sup> <sup>2:6</sup> 彼は言う、私の父の国が来る。

上記の言葉は、適切な生活による愛が必要であること、私たちはまだ神の国に入っていないこと、そしてそれは神の出現の日の後、つまりイエスが再臨された後に起こることを示しています。それは父の王国であり、その王国はイエスだけではありません。

神が存続を許した最古の明らかにキリスト教の説教が、新約聖書が教え、現在神の継続教会が教えているのと同じ神の王国を教えていることは興味深いことです(それは実際の神の教会からのものである可能性があります、ギリシャ語の知識が限られているため、より明確な宣言を行う能力が制限されています)。

## 第二世紀の教会指導者と王国の福音

2 世紀初頭に、ヨハネの聴聞者であり、ポリュカルボスの友人であり、ローマ カトリック教徒によって聖人と見なされていたパピアスが、千年王国を教えたことに注意する必要があります。エウセビオスは、パピアスが教えたことを次のように記録しています。

...死からの復活から千年後、キリストの個人的な統治がこの地上に確立される時が来るでしょう。(パピアスの断片、VI。エウセビオス、教会歴史、第 3 巻、XXXIX、12 も参照)

パピアスは、これが非常に豊かな時期になるだろうと教えました：

同様に、[彼は言った]一粒の小麦は十を生むだろうと

千の穂、そしてすべての穂は一万の穀物を持ち、すべての穀物は10ポンドの澄んだ、純粋な、上質の小麦粉を生み出すでしょう。そして、リンゴ、種子、草は同じような割合で生産されるでしょう。そして、地球の生産物だけを食べていたすべての動物が、平和で調和のとれたものになり、人間に完全に服従するようになる。[証言は、ジョンの聞き手であり、ポリュカルポスの友人であった古代の人物であるパピアスによって、彼の本の4番目に書かれています。5冊の本が彼によって作曲された...]（パピアスの断片、IV）

コリント人への新約聖書後の手紙は次のように述べています。

<sup>42:1-3</sup>使徒たちは主イエス・キリストから私たちのために福音を受け取りました。イエス・キリストは神から遣わされました。ですから、キリストは神から来ており、使徒たちはキリストから来ています。したがって、両方とも神の意志から、指定された順序で来ました。したがって、彼らは告発を受け、私たちの主イエス・キリストの復活によって完全に確信され、聖霊の完全な保証とともに神の言葉で確認されたので、神の王国が来るといふ喜ばしい知らせを持って出発しました。

スミルナのポリュカルポスは初期のキリスト教の指導者であり、最初の使徒の中で最後に亡くなったヨハネの弟子でした。ポリカーブ c. 120-135教えられた：

貧しい人、義のために迫害されている人は幸いです。神の国は彼らのものだからです。（ポリカルポ。フィリピンへの手紙、第2章。アレクサンダー・ロバーツとジェーム

ズ・ドナルドソンが編集した「ニカイア前の神父たち」第1巻より。アメリカ版、1885)

ですから、「神は嘲笑されない」ということを知っている  
ので、神の戒めと栄光にふさわしく歩むべきです。精神;そ  
して、「不品行を行う者、女々しい者、人間を虐待する者  
のいずれも、神の王国を受け継ぐことはできません」。 (同  
上、第五章)

ですから、神ご自身が私たちに命じられたように、また、  
私たちに福音を宣べ伝えた使徒として、また主の到来を前  
もって宣言した預言者として、畏怖と畏敬の念を持って神  
に仕えましょう。(同上、第六章)

新約聖書の他の人々と同様に、ポリュカルポスは、戒めを破る者で  
はなく、義人が神の王国を受け継ぐべきであると教えました。

次のことも、ポリカーブによって教えられたと主張されています。

そして次の安息日に彼は言った。「愛する神の子供たちよ  
、私の勧めを聞いてください。司教たちが出席したとき、  
私はあなたに誓いを立てました、そして今、私はあなたに  
主の道を礼儀正しく、ふさわしく歩むように勧めます...互  
いに対する愛に関して、彼の降臨は急速な稲妻、火による  
偉大な裁き、永遠の命、彼の不滅の王国のように突然現れ  
ます。神から教えられたことを知っているなら、靈感によ  
る聖書を調べて、聖霊のペンで心に刻みなさい。そうすれ  
ば、掟があなたの中に消えずにとどまるでしょう。」 (の  
生活、第24章。ライトフット、使徒の父。3.2、1889、pp  
. 488-506)

神の教会の指導者であったサルデイスのメリト、暦170年、教えら  
れた:

確かに、福音で発布された律法は、新しいものの中の古いものであり、両方ともシオンとエルサレムから一緒に出てきます。掟は恵みの中にあり、型は完成品の中にあり、小羊は御子の中にあり、羊は人の中にあり、人は神にある...

しかし、福音は律法の説明となり、

成就し、教会は真実の倉庫となった...

私たちが奴隷制から自由へ、闇から光へ、死から生へ、暴政から永遠の王国へと救い出してくれたのはこのお方です。  
(メリト. 過越祭の説教。7 節、40 節、68 節。ケルックスからの翻訳: **オンライン神学のジャーナル**. <http://www.kerux.com/documents/KeruxV4N1A1.asp>)

したがって、神の王国は永遠のものであることが知られており、単に現在のキリスト教会やカトリック教会ではなく、神の律法を含んでいました。

半ば後半の別の書物は、人々に王国に目を向けるよう勧めています。

、あなたがたはもはや、ごまかしたり後ろを振り返ったりせず、喜んで神の国の福音に近づきましょう。(ローマン-クレメント 認識, 本X, 第XLV章. アンテ-ニケネの父, ボリューム8 からの抜粋。アレクサンダー・ロバーツとジェームズ・ドナルドソンが編集。アメリカ版、1886)

さらに、それは明らかに真の教会の誰かによって書かれたものではありませんでしたが、**ロバーツドナルドソン**によって翻訳された2世紀半ばの**ヘルマスの羊飼**いというタイトルの書物は、「神の王国」という表現を14回使用しています。

真のクリスチャン、そしてキリストを公言するだけの多くの人でさえ、2世紀の神の王国についてある程度知っていました。

カトリックと東方正教会の聖イレナイオスでさえ、キリスト教徒が復活後に神の王国に入ることを理解していました。彼が書いたことに注目してください。西暦180年：

なぜなら、彼らの中にはバプテスマで与えられた聖霊が絶えずとどまり、受ける人が真実と聖さと義と忍耐をもって歩むならば、それを受け取る人によって保持されるからです。この魂は、信じる者の中で復活を遂げ、体は再び魂を受け取り、それとともに、聖霊の力によってよみがえり、神の王国に入る。（聖イレナイオス、リヨン司教。アーミテージ・ロビンソンによるアルメニア語からの翻訳。使徒的説教の実演、第42章。ウェルズ、サマセット、1879年10月。キリスト教の知識を促進するための社会に掲載されています。ニューヨーク：マクミラン社、1920年）。

テオフィロスは次のように教えました。

私は彼の良さについて言及するだけです。私が彼を王国と呼ぶなら、私は彼の栄光に言及するだけです...なぜなら彼が最初から彼を不滅にしたなら、彼は彼を神にしたでしょう。... したがって、神は彼を不死にすることも死ぬこともありませんでしたが、上で述べたように、その両方を可能にしました。神の戒めを守りながら不滅の事柄に傾倒するならば、彼は神からの報酬として不死を受け取り、神になるべきです。（テオフィロス、アウトリュコスへ、1:3、2:27）

3世紀初頭のカトリックの聖人ヒッポリュトスは次のように書いています。

そして、あなたがこの人生に滞在している間、天の王を知っていたあなたは、天国を受け取るでしょう。そして、あなたは神の伴侶となり、キリストとの共同相続人となり、もはや欲望や情熱に奴隷にされることなく、二度と病気に

よって無駄になることはありません。なぜなら、あなたが人間である間にどんな苦しみを経験したとしても、これらは神があなたに与えたものだからです。なぜなら、あなたは死すべき型だったからです。神格化され、不死を生んだ。

（ヒッポリュトス。すべての異端の反駁、第 X 巻、第 30 章）

人間の目標は、来るべき神の国で神格化されることです。

## 2 世紀と 3 世紀の問題

広く受け入れられていたにもかかわらず、2 世紀にマルシオンという反法背教者の指導者が立ち上がった。マルシオンは、神の律法、安息日、文字通りの神の王国に反して教えました。ポリュカルポスからは糾弾されたものの、ローマ教会とはかねてより接触があり、影響力を持っていたようです。

2 世紀から 3 世紀にかけて、アレゴリストはアレクサンドリア（エジプト）で確立されていきました。多くの寓話家は来るべき王国の教義に反対しました。これらの寓話者の一部に関するレポートに注目してください。

ディオニシウスは、アレクサンドリアの高貴で裕福な異教の家族に生まれ、彼らの哲学について教育を受けました。彼は異教の学校を離れてオリゲネスの弟子となり、アレクサンドリアの教理教育学校の責任者となった…

クレメンス、オリゲネス、グノーシス学派は、空想的で寓話的な解釈によって、神託の教義を墮落させていた…彼らは自分たちのために「**寓話家**」の名前を得た。ネポスはアレゴリストと公然と戦い、地球上にキリストの統治があると主張した…

ディオニシウスはネポスの信奉者たちと論争し、彼の説明によれば、「神の王国に現在存在するような状態」。これは、教会の現在の状態に存在する神の王国についての最初の言及です…

ネポスは彼らの過ちを叱責し、天国は寓話的なものではなく、永遠の命への復活における私たちの主の文字どおり来るべき王国であることを示しました…

したがって、王国が現在の状態にあるという考えは、帝国の司教たちが王位の占有者とみなされるようになる 1 世紀前の西暦 200 年から 250 年に、エジプトのグノーシス派の寓話学派で着想され、もたらされました。 …

クレメンスは、神の王国という考えを、神についての真の精神的知識の状態として考えました。オリゲネスは、聖書の平易な文字に隠された精神的な意味としてそれを明らかにしました。（ウォードヘンリー・ダナ **王国の福音：この世界の王国ではなく、この世界ではなく、天の国に来て、死者からの復活とすべてのものの回復の。** クラクストン発行、レムセンとハッフルフィンガー、1870年、124-125ページ）

このように、ネポス司教が神の王国の福音を教えた一方で、寓話者たちは、それについて、文字通りではない、誤った理解を思いつき出そうとしました。ヒエラポリスの司教アポリナリスもほぼ同時期に、寓話家の過ちと戦おうとした。真に神の教会に属する人々は、歴史を通じて文字どおりの神の王国の真理を支持してきました。

**ハーバート・W・アームストロングは王国の福音を教え、加えて**

20世紀に故ハーバート・W・アームストロングは次のように書いています。

彼らはキリストの福音を拒絶したからです。 . . . 世界は代わりに何か他のものにとって代わらなければなりませんでした。彼らは偽物を発明しなければなりませんでした！このように、私たちは、神の王国が単なる陳腐な言葉として語られているのを聞いてきました。「教会」が王国であると誤解している人もいます。 . . . キリストより 600 年前に生きていた預言者ダニエルは、神の王国が真の王国であり、統治する政府であることを知っていました。

地球上の文字通りの人々。 . . .

ここ。 . . . 神の王国が何であるかについての神の説明は次のとおりです。「そして、これらの王たちの時代には...」 - ここでは、鉄の一部と脆い粘土の一部である 10 本の指について話しています。これは、預言をダニエル 7 章、黙示録 13 および 17 と結び付けることによって、現在形成されている新しいヨーロッパ連合に言及しています。 . . . あなたの目の前で！黙示録 17:12 は、（黙示録 17:8）古いローマ帝国を復活させるのは 10 人の王または王国の連合であるという詳細を明確にしています。 . . .

キリストが来るとき、彼は全地球を支配する王の王として来ます（黙示録19: 11-16）。彼の王国、神の王国、ダニエルは言った、これらすべての世俗的な王国を消費することです。黙示録 11 章 15 節は次のように述べています。これが神の王国です。それは現在の政府の終わりであり、そうです、そして米国と英国の国々でさえです。彼らはその後、主イエス・キリストの王国、つまり政府となり、全世界の王の王となります。これは、神の王国が文字通りの政府であるという事実を完全に明白にします。カルデア帝国が王国だったように、ローマ帝国が王国だったように、神の王国は政府です。それは、世界の国家の政府を引き継ぐことです。イエス・キリストは王になるために生まれました。 . . .

1,900年以上前に聖地の丘や谷、エルサレムの通りを歩いた同じイエス・キリストが再び来られます。彼はまた来ると言った。彼が十字架につけられた後、神は三日三晩後に彼をよみがえらせました（マタイ 12:40; 使徒 2:32; I コリント 15:3-4）。彼は神の御座に昇りました。宇宙政府の本部（使徒言行録 1:9-11; ヘブライ語 1:3; 8:1; 10:12; 黙示録 3:21）。

彼はたとえ話の「貴族」であり、

「遠い国」である神は、すべての国々の王の王として戴冠し、地上に戻ってきます（ルカ19:12-27）。

再び、彼は「万物の返還の時」まで天国にいます（使徒3:19-21）。復元とは、元の状態または状態に戻すことを意味します。この場合、地球上の神の政府の回復、ひいては世界平和とユートピア的状态の回復です。

現在の世界の混乱、エスカレートする戦争と論争は、神が介入しない限り、人間の肉が生きて救われることのないほど大きな世界の混乱で最高潮に達します（マタ.24:22）。遅延がこの惑星からすべての生命を吹き飛ばすことになるまさにそのクライマックスで、イエス・キリストは戻ってきます。今回は神聖な神として来られます。彼は、宇宙を支配する創造主のすべての力と栄光を持ってやって来ます。（マタイ 24:30; 25:31.）彼は「王の中の王、主の中の主」（黙示録 19:16）として来て、世界の超政府を樹立し、すべての国を「鉄の棒で」支配しようとしています。」（啓示 19:15; 12:5）...

**歓迎されないキリスト？**

しかし、人類は喜びの叫びを上げ、熱狂的な恍惚と熱意で彼を歓迎するでしょうか?伝統的なキリスト教の教会でさえそうするのでしょうか?

彼らはしません!彼らは、サタンの偽りの牧師たちが彼らを欺いたので(IIコリント11:13-15)、彼が反キリストであると信じるでしょう。教会と国々は彼の到来に腹を立て(黙示録11:15と11:18)、軍隊は彼を滅ぼすために実際に彼と戦おうとします(黙示録17:14)!

各国は、来るべき第三次世界大戦のクライマックスの戦いに従事し、最前線はエルサレム(ゼカ. 14:1-2)であり、その後、キリストが再臨されます。超自然的な力で、彼は彼と戦う「それらの国々と戦う」でしょう(3節)。彼は彼らを完全に打ち負かします(黙示録17:14)! 「彼の足はその日、エルサレムの東にある非常に短い距離にあるオリーブ山の上に立つ」(ゼカ 14:4)。(アームストロング H W. 時代の謎、1984)

聖書は、イエスが戻ってきて勝つと宣言していますが、多くの人が彼に対して戦うでしょう(黙示録19:19)。多くの人が(聖書の預言の誤解に基づいて、部分的には偽預言者と神秘主義者のせいで)戻ってきたイエスが最後の反キリストであると主張するでしょう!

以下もハーバート・アームストロングによるものです。

真の宗教 - 聖霊によって与えられた神の愛によって力を与えられた神の真実... 神とイエス・キリストを知ることの言葉にできないほどの喜び - 真実を知ること - そして神の神聖な愛の暖かさ...

神の真の教会の教えは、単に聖書の「すべての言葉に従って生きる」というものです...

人は、「得る」道から「与える」道、つまり神の愛の道に変わるでしょう。

新しい文明が今、地球を支配するでしょう！（同上）

新しい文明は神の王国です。新しい文明が来て、愛に基づいていると宣言することは、イエスと彼の追従者たちが教えた王国の真の福音の主要な部分です。それは私たちが神の**継続教会**で説教していることです。

ハーバート・アームストロングは、人間社会は、従いたいと思っているときでさえ、人生の「道を譲る」こと、愛の道を拒否しているとイエスが教えていることに気づきました。イエスの教えの意味を正しく理解している人はほとんどいないようです。

### イエスによる救いは福音の一部です

ここまで読んだ人の中には、イエスの死と救いにおける役割について疑問に思っている人もいるでしょう。そうです、それは新約聖書とハーバート・W・アームストロングの両方が書いた福音の一部です。

新約聖書は、福音にはイエスによる救いが含まれていることを示しています。

<sup>16</sup>私はキリストの福音を恥じていません。それは、ユダヤ人をはじめギリシア人にとっても、信じるすべての人に救いをもたらす神の力だからです(ローマ人への手紙 1:16)。

<sup>4</sup>それゆえ、散らされた人々は至る所に行き、宣べ伝えた

言葉。<sup>5</sup>それからフィリポはサマリヤの町に下って行き、彼らにキリストを宣べ伝えた。…<sup>12</sup>しかし、フィリポが神の国とイエス・キリストの御名について宣べ伝えているのを彼らが信じたとき、男性も女性もバプテスマを受けました

。 … <sup>25</sup>彼らは証しをして主の言葉を宣べ伝えた後、エルサレムに戻り、サマリア人の多くの村々で福音を宣べ伝えた。  
。 <sup>26</sup>さて、主の使いがピリポに語りかけた… <sup>40</sup>ピリポはアゾトスで見つかった。そしてそこを通過して、カイサリアに来るまで、すべての町々で説教した。（使徒8: 4、5、12、25、26、40）

<sup>18</sup>彼は彼らにイエスと復活を宣べ伝えた。（使徒 17:18）

<sup>30</sup>それからパウロは丸二年の間、自分の借りた家に住み、自分のところに来るすべての人を迎え入れた。 **神の国を宣べ伝え、主イエス・キリストに関係する事柄を自信を持って教え、誰も彼を禁じませんでした。**（使徒 28:30-31）

説教にはイエスと王国が含まれていたことに注意してください。悲しいことに、ギリシャ・ローマ教会の教えからは、神の王国の福音の正しい理解が欠けている傾向があります。

実際、私たちがその王国の一員となるのを助けるために、神はイエスを私たちのために死なせるために遣わし（ヨハネ3:16-17）、その恵みによって私たちを救ってくださるほど人間を愛されました（エペソ2:8）。そして、それは良い知らせの一部です（使徒 20:24）。

**御国の福音は世界が必要としているものですが…**

平和のために働き（マタイ 5:9）、善を行うことは価値のある目標です（ガラテヤ 6:10 を参照）。しかし、宗教指導者を含む世界の指導者の多くは、平和と繁栄をもたらすのは国際的な人間の協力であり、神の王国ではないと信じています。彼らは一時的な成功を収めるでしょうが、成功しないだけでなく、彼らの人間の努力のいくつかは、最終的に、イエスが王国を確立するために戻ってこなかった場合、生命を持続不可能にする点に地球をもたらすでしょう。人間が神なしで地球を固定することは、空虚で偽りの福音です（詩篇 127:1）。

世紀に新しい世界秩序を<sup>構築</sup>するための半ば宗教的なバビロニアの国際計画をまとめようとしています。これは、神の継続教会がその発足以来非難してきたことであり、今後も非難し続ける予定です。6000年近く前にサタンがエバをだまして彼の福音のバージョンに堕ちさせて以来(創世記3章)、多くの人は、何が自分と世界をより良くするかを神よりもよく知っていると感じてきました。

聖書によると、ヨーロッパの軍事指導者(北の王と呼ばれ、啓示の獣とも呼ばれます 13:1-10)と宗教指導者(偽預言者と呼ばれ、THE最終的な反キリストと黙示録 13:11-17)の7つの丘の都市(黙示録 17:9、18)から「バビロニア」(黙示録 17 & 18)の世界秩序をもたらします。人類はキリストの再臨とその王国の確立を必要としていますが、世界中の多くの人々は、21<sup>世紀</sup>になってもこのメッセージに注意を払わず、サタンの偽りの福音のさまざまなバージョンを信じ続けるでしょう。しかし、世界は証人を受け取ります。

イエスが次のように教えたことを思い出してください。

<sup>14</sup>そして、この御国の福音は、すべての国へのあかしとして全世界に宣べ伝えられ、その後、終わりが来るでしょう。  
(マタイ 24:14)

御国の福音が証人として世に届き、その後、終わりが来ることに注意してください。

これにはいくつかの理由があります。

一つは、大患難が始まる前に、世界が真の福音を聞くことを神が望んでおられるということです(それはマタイ24:21で始まること示されています)。このように、福音のメッセージは証人であり、警告でもあります(エゼキエル 3 章、アモス 3: 7 を参照)。その結果、イエスが再臨する前に異邦人の回心が増え(ローマ 11:25)、再来する前に非異邦人の回心が十分に行われます(ローマ 9:27)。

もう1つは、メッセージの要旨が、最終的な反キリストである偽預言者ととも、北の力の王である台頭する獣の見解に反するものになるということです。彼らは基本的に人間の努力によって平和を約束しますが、それは終焉（マタイ 24:14）と破滅（1 テサロニケ 5:3 を参照）につながります。

しるしとそれらに関連する嘘の不思議（2 テサロニケ 2:9）のために、世界のほとんどの人は福音のメッセージの代わりに嘘を信じることを選択します（2 テサロニケ 2:9-12）。ローマ・カトリック教徒、東方正教会、ルター派などによる神の千年王国の不適切な非難のために、神の王国の千年王国の福音のメッセージは反キリストに関連する偽りの福音であると多くの人々が誤って主張するでしょう。

忠実なフィラデルフィアのクリスチャン（黙示録 3:7-13）は、王国の千年王国の福音を宣べ伝え、世界に特定の世俗的指導者（野獣と偽預言者を含む）が何をしようとしているのかを伝えます。

彼らは、北の力の王である野獣が、最後の反キリストである偽預言者と共に、最終的に米国と英国の英国諸国を（彼らの同盟国の一部とともに）破壊するというメッセージを世界に伝えることを支持するでしょう。 、カナダ、オーストラリア、およびニュージーランド（ダニエル 11:39）と、その後まもなくアラブ/イスラム連合を破壊すること（ダニエル 11:40-43）、悪霊の道具として機能すること（黙示録 16:13-14）、そして最終的にイエス・キリストが戻ってきたときに戦うでしょう（黙示録16:14; 19:19-20）。忠実なフィラデルフィア人（黙示録 3:7-13）は、千年王国が間もなく来ることを発表します。これはおそらく多くのメディア報道を生み出し、マタイ 24:14 の成就に貢献するでしょう。 *継続する神の教会*にいる私たちは、マタイ 24 節の神の決定につながる「短い仕事」（ローマ 9: 28 を参照）に備えて、文献（複数の言語で）を準備し、ウェブサイトを追加し、その他の措置を講じています。 14は、来るべき終わりの証人として十分に提供されています。

世界の指導者を宣言する「偽りの福音」(ヨーロッパの「新しい」タイプの最高指導者と、カトリックの形を主張する妥協した法王)は、それを好まないでしょう。(そして、最初は信じられないかもしれませんが。イザヤ書 10:5-7 を参照)。彼らおよび/または彼らの支持者はまた、忠実なフィラデルフィア人が来るべき反キリストの過激主義の教義(千年紀説)を支持するだろうと誤って教える可能性があります。彼らや彼らの追随者がフィラデルフィアの信者と継続する神の教会に対して行う非難は、迫害の引き金となります(ダニエル 11:29-35; 黙示録 12:13-15)。これはまた、大患難時代の始まり(マタイ 24:21; ダニエル 11:39; マタイ 24:14-15; ダニエル 11:31 を参照)と、忠実なフィラデルフィアを保護する時へと導きます。クリスチャン(黙示録 3:10; 12:14-16)。

野獣と偽預言者は力、経済的恐喝、しるし、嘘つきの驚異、殺人、その他の圧力をかけて支配しようとします(黙示録 13:10-17; 16:14; ダニエル 7:25; 2 テサロニケ 2:9-10)。クリスチャンは次のように尋ねます。

<sup>10</sup> 「聖なるまことなる主よ、あなたがさばき、地上に住む者たちにわたしたちの血を報いるまで、いつまでですか」。(黙示録 6:10)

いつの時代も、神の民は「イエスが戻ってくるまでどのくらいかかるのか」と考えてきました。

私たちはその日や時間を知りませんが、多くの経典に基づいて、21世紀にイエスが戻ってくる(そして神の千年王国が確立される)ことを期待しています(例えば、マタイ 24:4-34; 詩篇 90:4; ホセア 6:2; ルカ 21:7-36; ヘブライ 1:1-2; 4:4, 11; 2 ペテロ 3:3-8; 1 テサロニケ 5:4)、そのいくつかの部分が成就されているのを私たちは今見えています。

イエスが介入しなければ、世界はすべての生命を絶滅させてしまうでしょう。

<sup>21</sup>そのとき、世界の初めから今に至るまでなかったような大患難が起こるからです。<sup>22</sup>そして、その日が短くならなければ、だれも救われないでしょう。しかし、選民のために、それらの日は短縮されます。(マタイ 24:21-22)

<sup>29</sup>その日の患難の直後、太陽は暗くなり、月は光を放たなくなり、星は天から落ち、天の力は揺さぶられる。<sup>30</sup>そのとき、人の子のしるしが天に現れ、地のすべての部族は嘆き悲しむでしょう。彼らは、人の子が力と大きな栄光をもって天の雲に乗って来るのを見るでしょう。<sup>31</sup>そして、彼はトランペットの大きな音で彼の天使を送ります、そして彼らは天の端から端まで、四方の風から彼の選民を集めます。(マタイ 24:29-31)

神の王国は世界が必要としているものです。

## 王国の大使

王国でのあなたの役割は何ですか？

今、もしあなたが真のクリスチャンなら、その大使になるべきです。使徒パウロが次のように書いていることに注目してください。

<sup>20</sup>さて、私たちは、あたかも神が私たちを通して懇願しておられるかのように、キリストの大使です。(2 コリント 5:20)

<sup>14</sup>立って、腰に真理の帯を締め、正義の胸当をつけ、<sup>15</sup>平和の福音の備えを足に履きなさい。<sup>16</sup>何よりも、悪しき者の火の矢をことごとく消すことができる信仰の盾を取りなさい。<sup>17</sup>救いのかぶとと、神の言葉である御霊の剣とを取りなさい。<sup>18</sup>常に御霊による祈りと嘆願をもって祈り、すべての聖徒のために忍耐と嘆願を尽くしてこの目的を達成するために目をさましててください。福音の奥義、<sup>20</sup>私は鎖

につながれた大使です。その中で、私が語るべきことを大胆に語れるように。（エフェソス 6:14-20）

大使とは？ **メリアム=ウェブスター**には次の定義があります。

1 :公使。特に:自国の政府または主権者の常駐代表として外国政府または主権者に認可されている、または特別な、多くの場合一時的な外交任務に任命されている最高ランクの外交官

2 :正式な代表者またはメッセンジャー

もしあなたが真のクリスチャンなら、あなたはキリストの公式使節です！使徒ペテロの次の言葉に注目してください。

<sup>9</sup>しかし、あなたは選ばれた世代であり、王の祭司であり、聖なる国民であり、彼自身の特別な民です。 <sup>10</sup>かつては民ではなかったが、今は神の民であり、憐れみを受けなかったが、今は憐れみを得ている。（第一ペテロ 2:9-10）

クリスチャンとして、私たちは聖なる国民の一員となるべきです。

現在神聖な国はどこですか？

確かに、この世界のどの王国もそうではありませんが、最終的にはキリストの王国の一部になります（黙示録 11:15）。聖なるのは神の国、神の王国です。

大使として、私たちは通常、この世界の国々の直接的な政治に関与することはありません。しかし、私たちは今、神の生き方をしなければなりません（ [www.ccog.org](http://www.ccog.org)で入手できる無料の本も参照してください：[クリスチャン： 神の王国の大使、クリスチャンとして生きるための聖書の指示](#)）。そうすることで、なぜ神の道が最善であるかを学び、神の王国で王や祭司となり、地上でキリストと共に統治できるようになります。

<sup>5</sup>私たちを愛し、ご自分の血によって私たちを罪から洗い流し、<sup>6</sup>私たちを王と祭司として、ご自分の神と父にささげてくださいました方に、栄光と主権が世々限りなくありますように。アーメン。（黙示録 1:5-6）

<sup>10</sup>そして、私たちを王とし、私たちの神のために祭司とされました。そして、私たちは地上を支配します。（黙示録 5:10）

その将来の側面の 1 つは、死すべき人間に神の道を歩むように教えることです。

<sup>19</sup>民はエルサレムのシオンに住み、もう泣く必要はありません。彼はあなたの泣き声を聞いてとても親切にします。彼がそれを聞くと、彼はあなたに答えます。<sup>20</sup>たとえ主が逆境のパンと苦難の水をあなたに与えられたとしても、あなたの師はもはや隅に追いやられず、あなたの目はあなたの師を見るであろう。<sup>21</sup>あなたが右に曲がっても、左に曲がっても、あなたの耳はあなたのうしろから、「これが道だ。これに歩め」という言葉を聞くであろう。（イザヤ 30:19-21）

これは千年王国の預言ですが、この時代のクリスチャンは次のことを教える準備をしておく必要があります。

<sup>12</sup>… この時までには、あなたは教師になっているはずです（ヘブライ 5:12）

<sup>15</sup>しかし、心の中で主なる神を聖別し、あなたの内にある希望の理由を尋ねるすべての人に、柔和さと恐れをもって答えられるように常に備えていてください（1 ペテロ 3:15、KJV）。

聖書は、より忠実なクリスチャンの多くが、大患難が始まる直前に、多くの人に次のように指示することを示しています。

<sup>33</sup>そして、理解する人々は、多くの人を教えます（ダニエル 11:33）

ですから、学ぶこと、恵みと知識の中で成長すること（2 ペテロ 3:18）は、私たちが今やるべきことです。神の王国におけるあなたの役割の一部は、教えることです。そして、より忠実なフィラデルフィア（黙示録 3:7-13）のキリスト教徒にとって、これには、千年王国が始まる前に重要な福音の証人を支援することも含まれます（マタイ 24:14 を参照）。

神の王国が確立された後、神の民は破壊された惑星を回復するのを助けるために使われます：

<sup>12</sup>あなたがたのうちの者は、古い荒れ地を建てなければならぬ。

あなたは多くの世代の土台を立てます。そして、あなたは破れの修復者、住む街路の修復者と呼ばれるでしょう。（イザヤ 58:12）

このように、この時代に神の道を生きた神の民は、この回復の時期に人々が都市に（そして他の場所に）住むことをより容易にするでしょう。世界は本当により良い場所になります。私たちは今、キリストの大使であるべきです。そうすれば、キリストの王国で奉仕することもできます。

## 真の福音のメッセージは変革をもたらします

イエスは言われました。 32 「そして、あなたがたは真理を知り、真理はあなたがたを自由にするであろう」（ヨハネ 8:31-32）。神の王国の福音についての真理を知ること、私たちはこの世の誤った希望に囚われることから解放されます。私たちは、うまくいく計画、つまり神の計画を大胆に支持することができます！サタンは全世界を欺いており（黙示録 12:9）、神の王国こそが真の解決策です

。私たちは真実を擁護し、擁護する必要があります（ヨハネ18:37参照）。

福音のメッセージは個人の救い以上のものです。神の王国の良いたよりは、この時代の人を変えなければなりません。

<sup>2</sup>そして、この世に順応するのではなく、心を一新することによって自分を変えてください。 そうすれば、神の善く、受け入れられ、完全な意志が何であるかを証明することができます。（ローマ人への手紙 12:2）

真のクリスチャンは、神と人々に仕えるように変容します。

<sup>22</sup>しもべよ、すべてのことにおいて、人を喜ばせるようにうわべだけでなく、心から神を恐れ、肉に従って主人に従いなさい。<sup>23</sup>何をするにも、人に対してではなく、主に対してするように、心からしなさい。あなたは主キリストに仕えているからです。（コロサイ 3:22-24）

<sup>28</sup>ですから、私たちは揺るぎない王国を受けているのですから、恵みを持ちましょう。（ヘブル 12:28）

真のクリスチャンは、世俗とは異なる生き方をしています。私たちは、何が正しくて何が間違っているかについて、世の基準よりも上の神の基準を受け入れます。この時代に神の道を生きるには信仰が必要なため、信仰によって公正に生きる（ヘブライ人への手紙 10:38）。クリスチャンは彼らが住んでいた世界とは非常に異なっていると考えられていたので、彼らの生活様式は新約聖書で「道」と呼ばれていました（使徒9: 2; 19: 9; 24: 14、22 ）。世界は、サタンの支配下で、いわゆる「カインの道」（ユダ 11 章）で利己的に生きています。

神の国の福音は義と喜びと平和のメッセージです（ローマ人への手紙 14:17）。正しく理解された預言の言葉は慰めとなります（1 コ

リント 14: 3、1 テサロニケ 4: 18 を参照)。世界が崩壊するのを見ているときはなおさらです (ルカ 21: 8-36 を参照)。真のクリスチャンの生き方は、霊的な豊かさと肉体的な祝福につながります (マルコ 10:29-30)。これは、世界が神の王国を必要としていることを生きている人々が理解する理由の一部です。クリスチャンは神の王国の大使です。

クリスチャンは、私たちが物理的な世界に住んでいるにもかかわらず、私たちの希望を物理的なものではなく、精神的なものに置きます (ローマ8: 5-8)。私たちには「福音の希望」があります (コロサイ1:23)。これは、今日イエスを公言している多くの人が真に理解していないことを、初期のクリスチャンが理解していたことです。



## 6. あなたは罪の赦し御子の血による贖いすなわち罪の赦しを受けているのです...

ギリシャ・ローマの教会は、神の王国の側面を教えていると信じていますが、それが実際に何であるかを真に理解するのは困難です。たとえば、カトリック百科事典は王国について次のように教えています。

キリストの… この王国の到来を教えているあらゆる段階で、そのさまざまな側面、その正確な意味、それを達成する方法は、キリストの説教の主要な部分を形成しているため、キリストの説教は「福音」と呼ばれています。彼らは教会を「神の王国」と言い始めました。参照。大佐、I、13。Iテサロニケ人、ii、12；アポカリプス、I、6、9；10、... .それは神の機関としての教会を意味します... (教皇. 神の王国。カトリック百科事典、巻VIII. 1910)。

上記は「大佐、I、13；I テサロニケ人、ii、12；アポカリプス、I、6、9；10 節を調べてみると、**教会**が神の王国であることについて何も述べていないことがわかるでしょう。彼らは、信者が神の王国の一部になること、またはそれがイエスの王国であることを教えています。聖書は、多くの人が福音を変えたり、真実でない別の福音に目を向けたりするだろうと警告しています(ガラテヤ1:3-9)。悲しいことに、さまざまな人がそれを行っています。

イエスはこう教えました。私を通してでなければ、誰も父のもとに来ることはありません」(ヨハネ14: 6)。ペテロはこう教えました。「救いはほかにありません。わたしたちが救われなければならない名は、天下にあり、人々の間に与えられたものではないからです」(使徒言行録 4:12)。ペテロは、すべてのユダヤ人は悔い改め、救われるためにイエスを受け入れる信仰を持たなければならないと言いました(使徒2:38)。

これとは対照的に、教皇フランシスコは、イエスがいなくても無神論者は善行によって救われると教えています！彼はまた、ユダヤ人はイエスを受け入れなくても救われると教えています！さらに、彼と何人かのギリシャ・ローマ人は、「マリア」の非聖書バージョンが福音の鍵であると同時に、エキュメニカルと宗教間の一致の鍵でもあると考えているようです。悲しいことに、彼らも他の人々も、イエスと神の国の真の福音の重要性を理解していません。多くの人が偽りの福音を広めています。

多くの人は、目で見えて歩き、世界を信じたいと願っています。新約聖書は、クリスチャンは上を見るべきだと教えています。

<sup>2</sup>地上にあるものではなく、上にあるものに心を向けなさい。  
。（コロサイ人への手紙 3:2）

<sup>7</sup>私たちは視覚ではなく、信仰によって歩むからです。 （2  
コリント 5:7）

それでも、教皇ピウス 11 世は基本的に、自分の教会を見ながら歩くように教えました。

…カトリック教会は…地上におけるキリストの王国です。  
（ピウスの回勅 クラス プリマス）。

**カトリック聖書101**のサイトは、「神の王国は、西暦 33 年にイエス・キリストによって、ペテロが率いる主の教会の形で、地上に設立された...カトリック教会である」と主張しています。しかし、神の千年王国はここにもローマ教会にもありませんが、地上にあります。真の神の教会は「王国への鍵」（マタイ 16:19）を持っていますが、教会が王国であると主張する人々は「知識の鍵を取り去りました」（ルカ 11:52）。

ローマ教会は、近々到来する地上の千年紀の神の王国に対して非常に強く反対しているため、カトリック教会の公式カテキズムに記載されている基本的に唯一の「反キリストの教義」です。

**676**反キリストの欺瞞は、終末論的判断を通じてのみ歴史を超えて実現できる救世主の希望を歴史の中で実現しようとする主張がなされるたびに、すでに世界で形作られ始めています。教会は、王国のこの改ざんの修正された形でさえ、千年紀説の名の下に来ることを拒否しました…（カトリック教会のカテキズム、インプリマトゥール-オブ-ザ-イヤー+ ジョセフ カーディナル ラッツィンガー。ダブルデイ、1995、p. 194）

悲しいことに、それに同意する人々は、最終的に神の国の福音を宣べ伝える上で大きな問題を抱えることとなります。一部はかかりません

恐ろしいステップ<sup>20</sup>（ダニエル 7:25; 11:30-36）。しかし、あなたは思うかもしれませんが、イエスを主であると公言する人は皆、御国にいてのではありませんか？いいえ、そうではありません。イエスの次の言葉に注目してください。

<sup>21</sup> 「わたしに『主よ、主よ』と言う者がみな天国に入るのではなく、天におられるわたしの父のみこころを行う者です。  
。<sup>22</sup>その日、多くの人がわたしに言うだろう、『主よ、主よ、わたしたちはあなたの名によって預言し、あなたの名によって悪霊を追い出し、あなたの名によって多くの不思議を行いましたでしたか』。<sup>23</sup>そして、私は彼らに宣言します。  
。不法を行う者よ、わたしから離れなさい」。 （マタイ 7:21-23）

使徒パウロは、「不法の奥義」が彼の時代に「すでに働いていた」（テサロニケ第二 2:7）ことを指摘しました。この不法は、聖書が

終わりの時に警告している「奥義、大いなるバビロン」(黙示録 17:3-5)とも関連しています。

「不法の奥義」は、神の十戒などを守る必要はないと信じている、および/または十戒には容認できる例外が非常に多くある、および/または神の戒めを破るための容認できる形の苦行があると信じていると公言するキリスト教徒に関連しています。したがって、彼らは神の律法の形を持っていると考えていますが、イエスや使徒たちが正当であると認めるキリスト教の形を守っていません。

ギリシャ・ローマ人は、神の戒めを破ったパリサイ人に似ていますが、彼らの伝統がこれを受け入れられるものだと主張しました。イザヤはまた、神のものであると主張する人々は神の律法に反抗するだろうと警告しました(イザヤ 30:9)。この無法な反乱は、悲しいことに、今日まで見られます。

別の「ミステリー」は、ローマ教会が、その軍国主義的なエキュメニカルな宗教間アジェンダが、地球上の平和と神の王国の非聖書バージョンにつながると信じているように見えることです。聖書は、来るエキュメニカルな団結が数年間成功するだろうと警告しています(注: カトリックが承認した翻訳である新エルサレム聖書が示されています):

<sup>4</sup>彼らは竜の前にひれ伏した。彼らは獣の前にひれ伏して言った、「だれが獣に匹敵することができようか。誰がそれと戦うことができますか? <sup>5</sup>獣は自慢と冒瀆を口にすることが許され、42 か月間活動することが許されました。 <sup>6</sup>そしてそれは神に対して、彼の名前、彼の天幕、そしてそこに保護されているすべての人々に対して冒瀆を口にしました。 <sup>7</sup>聖徒たちと戦って征服することが許され、すべての人種、民族、言語、国民を支配する力が与えられました。 <sup>8</sup>そして、世界のすべての人々、つまり、いけにえの小羊のいのちの書に世界の創設以来、その名前が書き留められていないすべての人がそれを崇拜するでしょう。 <sup>9</sup>聞こえる人は誰

でも聞いてみましょう：<sup>10</sup> 捕われの身から捕らえられたものの。剣で死ぬ者から剣で死ぬ者。これが、聖人が忍耐と信仰を持たなければならぬ理由です。（黙示録 13:4-10、ニュージャージー州）

聖書は終末のバビロンの統一に対して次のように警告しています。

<sup>1</sup> <sup>7</sup> つの鉢を持っていた <sup>7</sup> 人の天使の<sup>1</sup> 人が来て、私に話しかけた。売春をし、世界の全人口を彼女の姦淫のワインで酔わせた。」<sup>3</sup> 彼は霊で私を砂漠に連れて行きました、そしてそこで私は女性が緋色の獣に乗っているのを見ました。<sup>4</sup> 女は紫と緋色の服を着て、金と宝石と真珠で輝いていて、売春の嫌な汚物で満たされた金の酒杯を持っていた。<sup>5</sup> **彼女の額には名前、不可解な名前が書かれていた。**<sup>6</sup> 私は彼女が <sup>6</sup> 聖徒たちの血とイエスの殉教者たちの血に酔っているのを見た。彼女を見たとき、私は完全に戸惑いました。（黙示録 17:1-6、ニュージャージー州）

<sup>9</sup> 'これには賢明さが求められます。七つの頭は女が座っている七つの丘です。 . . . <sup>18</sup> あなたが見た女性は、地球上のすべての支配者を支配する**大都市**です。（黙示録 17: 9、18、ニュージャージー州）

<sup>1</sup>この後、別の天使が大きな権威を与えられて天から降りてくるのを見た。地球は彼の栄光で輝いていました。<sup>2</sup> 声の限りに彼は叫んだ、『バビロンは倒れた、**大いなるバビロン**は倒れた、そして悪魔のたまりとなり、すべての汚れた霊と汚れた忌まわしい鳥の宿舎となった。<sup>3</sup> すべての国民は彼女の売春の酒を深く飲み干した。地上のすべての王は彼女と売春をし、すべての商人は彼女の放蕩によって金持ちになった。<sup>4</sup> 別の声が天から語った。私はそれが言うのを聞いた、「私の民よ、彼女から離れて、あなたが彼女の**犯罪に参加せず、同じ災いを負うことのないように。**<sup>5</sup> 彼女の罪は空にまで達し、神は彼女の犯罪を心に留めておられます。彼女

が他の人を扱ったように彼女を扱ってください。<sup>6</sup>彼女は請求した金額の 2 倍を支払わなければならない。彼女は自分で作った倍強いカップを持つことになっています。<sup>7</sup>彼女の華やかさと乱交のすべては、拷問や苦痛に匹敵する。私は女王として即位している、と彼女は考えています。私は未亡人ではありません。<sup>8</sup>そのため、一日のうちに疫病が彼女に降りかかります： 病気と嘆きと飢饉。彼女は地面に焼かれます。彼女を非難した主なる神は力強い。<sup>9</sup>彼女と売春をし、乱交を行った地上の王たちは、彼女のために嘆き悲しむでしょう。彼女が燃えているとき、彼らは煙を見ます（黙示録18： 1-9、NJB）

、イエスが戻ってくるまで適切な一致は起こらないことを示しています：

<sup>10</sup>気をつけて！ 外を見る！ 北の地から逃げなさい - ヤーウェは宣言する - 私はあなたを天の四方の風に散らしたからだ - ヤーウェは宣言する。<sup>11</sup>気をつけて！ **バビロンの娘と暮らすシオンよ、脱出せよ！**

<sup>12</sup>ヤハウエサバオトはこう言っています。

私、あなたを略奪した国々について、「あなたに触れる人は誰でも私の目のリングに触れます。<sup>13</sup>見よ、私が彼らの上に手を振ると、彼らは彼らが奴隷にした者たちによって略奪されるだろう。そうすれば、ヤハウエ・サバオトが私を遣わしたことがわかるでしょう！<sup>14</sup>シオンの娘よ、歌え、喜べ<sup>15</sup>その日、多くの国民が主に改宗する。そうです、彼らは彼の民となり、あなたの中に住むでしょう。そうすれば、ヤハウエ・サバオトが私をあなたに送ったことがわかります！<sup>16</sup>ヤハウエは聖地のユダを手に入れ、再びエルサレムを彼の選択とする。（**ゼカリヤ2:10-16**, NJB; KJV /NKJV バージョンでは、節は**ゼカリヤ2:6-12** としてリストされていることに注意してください）

国連、バチカン、多くのプロテスタント、および東方正教会の指導者が推進しているエキュメニカルおよび諸宗教間の運動は、聖書によって明確に非難されており、奨励されるべきではありません。イエスは、「多くの人を惑わす」（マタイ 24:4-5）イエスに従うと主張する者たちについて警告されました。多くのエキュメニズムは、黙示録 6:1-2（イエスではない）の「白い騎士」と黙示録 17 の娼婦に関連しています。

イエスが戻ってこないと言った真の信仰の一致は起こらないと教えました。

<sup>13</sup>信仰と神の御子に関する知識とにおいて一致し、完全な人間を形成し、完全に成熟し、キリストご自身の豊かさを身につけるまで。（エペソ人への手紙 4:13、ニュージャージー州）

この一致がイエスの再臨の前に来ると信じている人は間違っています。実際、イエスが再臨される時、彼は、彼に敵対する国々の団結を破壊しなければなりません。

<sup>11:15</sup>その時、第七の天使がラッパを吹き鳴らすと、天に叫ぶ声が聞こえた。 <sup>16</sup>神の御前に即位した二十四人の長老たちはひれ伏し、額を地面につけて神を礼拝し、 <sup>17</sup>こう言った。あなたの偉大な力を引き継ぎ、あなたの統治を始めます。 <sup>18</sup>諸国民は騒然としていたが、今はあなたの報い、死人が裁かれる時、あなたのしもべである預言者、聖徒、あなたの名を畏れる人々、小さい者も大きい者も等しく報いを受ける時が来た。 . 地球を破壊している者たちを破壊する時が来ました。（黙示録 11:15-18、ニュージャージー州）

<sup>19:6</sup>すると、海の音や雷鳴のような大群衆の声が聞こえてきて、「アレルヤ」と答えた。全能の神である主の治世が始まりました。 . . . <sup>19</sup>それから私は、獣が、地上のすべての王とその軍隊と共に、ライダーと彼の軍隊と戦うために

集まっているのを見た。<sup>20</sup>しかし、獣は、獣のために奇跡を起こし、それによって、獣のしるしで烙印を押された人々と、その像を崇拜した人々を惑わした偽預言者と共に捕らえられました。この 2 人は生きたまま、燃える硫黄の燃える湖に投げ込まれました。<sup>21</sup>残りはすべてライダーの口から出た剣によって殺され、すべての鳥は肉をむさぼり食った。．．<sup>20:4</sup>その時、わたしは玉座を見た。そこに座があり、その上に裁きの権能が与えられていた。私は、イエスの証しをし、神の言葉を説教したために斬首されたすべての人々の魂を見ました。また、獣やその像を崇拜することを拒否し、額や手に焼き印を受け入れようとしなかった人々の魂を見ました。彼らは生き返り、千年間キリストと共に君臨しました。(黙示録 19: 6、19 - 21; 20:4、ニュージャージー州)

イエスは、彼に対して団結した世界の軍隊を破壊しなければならないことに注意してください。それから彼と聖人たちは君臨します。その時こそ、信仰の適切な一致があるでしょう。悲しいことに、使徒パウロが警告したように、善良に見えてもそうではない偽牧師の言うことに多くの人が耳を傾けるでしょう (2 コリント 11:14-15)。聖書と神の王国の福音を真に理解する人が増えれば、イエスと戦うことは減るでしょう。



## 7. そのひとり子をお与えにな

人間は私たちがとても賢いと思いがちですが、私たちの理解力には限界がありますが、神の「理解力は無限です」(詩篇 147:5)。

だからこそ、この惑星を修復するには神の介入が必要なのです。

多くの人が神を信じていますが、大多数の人間は神の真の指示に従って生きようとはしません。次の点に注意してください。

<sup>8</sup>人よ、彼はあなたに良いことを示しました。そして、主はあなたに何を要求されますか? (ミカ 6:8)

と共に謙虚に歩むことは、人類が真に望んでいることではありません。アダムとイブの時代(創世記 3:1-6)から、人間は神の戒めにもかかわらず、神よりも自分自身と自分の優先事項に頼ることを選択してきました(出エジプト記 20:3-17)。

箴言は次のように教えています。

<sup>5</sup>心を尽くして主に信頼せよ。 <sup>6</sup>あなたのすべての道において彼を認めなさい。 <sup>7</sup>自分を賢く見てはならない。主を恐れ、悪から離れなさい。(箴言 3:5-7)

しかし、ほとんどの人は心から神を信頼したり、神が自分たちの歩みを導いてくださるのを待ったりはしません。多くの人は、神が望んでいることをするだろうと言っていますが、それはしません。人類はサタンにだまされ(黙示録 12:9)、世の欲望と「命の誇り」に堕ちました(第一ヨハネ 2:16)。

自分が最もよく知っていると考えているため、独自の宗教的伝統と世俗的な政府を考え出しました。しかし、彼らは悔い改めませんし(エレミヤ 10: 23 を参照)、真に悔い改めるつもりもありません。

。

人類が神の国を必要とするのはそのためです（マタイ 24: 21-22 参照）。

## 至福について考える

た最もよく知られている一連の声明の 1 つは、オリーブ山での説教で与えられた至福でした。

彼が言ったことのいくつかに注目してください：

<sup>3</sup> 「心の貧しい人々は幸いです。天国は彼らのものだからです。<sup>4</sup> 悲しむ人は幸いです。彼らは慰められるからです。<sup>5</sup> 柔和な人は幸いです。彼らは地を受け継ぐからです。<sup>6</sup> 義に飢え渴く者はさいわいである。<sup>7</sup> 慈悲深い人は幸いです。彼らは慈悲を得るからです。<sup>8</sup> 心の清い人は幸いです。彼らは神を見るからです。<sup>9</sup> 彼らは神の子と呼ばれるからです。<sup>10</sup> 義のために迫害される者はさいわいである、天国は彼らのものだからである。（マタイ 5:3-10）

それは神の王国（マルコ 4: 30-31 を参照）であり、これらの祝福された約束が成就される場所は、しばしばマタイによって天国と呼ばれています（マタイ 13: 31 を参照）。柔和な人が地球を受け継ぐという約束と、清い人が神を見るという約束が果たされるのは、神の王国です。神の王国の祝福の良いたよりを楽しみにしててください！

## 神の道は正しい

真実は、神は愛であり（1 ヨハネ 4: 8、16）、神は利己的ではないということです。神の律法は、神と隣人に対する愛を示しています（マルコ 12:29-31; ヤコブ 2:8-11）。世の道は利己的であり、死に終わります（ローマ人への手紙 8:6）。

聖書は、真のクリスチャンが戒めを守ることを示していることに注意してください。

<sup>1</sup>イエスがキリストであると信じる人はだれでも神から生まれました。<sup>2</sup>これによって、私たちが神を愛し、神の戒めを守るとき、私たちは神の子供たちを愛していることを知ります。<sup>3</sup>私たちが神の戒めを守ること、それが神の愛です。そして彼の戒め

負担になりません。（ヨハネ第一 5:1-3）

神の「戒めはすべて義です」（詩篇 119:172）。彼の道は清いです（1テトス1:15）。悲しいことに、多く的人是さまざな形の「不法」を受け入れており、イエスが律法や預言者を滅ぼすために来たのではなく、律法や預言者を成就するために来たことに気づいていません（マタイ 5:17）。考えました（例：マタイ 5:21-28）。イエスは、「それを行い、教える者は、天国で偉大な者と呼ばれる」と教えられました（マタイ 5:19）（「神の王国」と「天国」という用語は交換可能です）。

聖書は、行いのない信仰は死んだものであると教えています（ヤコブ 2:17）。多くの人がイエスに従うと主張しますが、イエスの教えを真に信じず（マタイ 7:21-23）、イエスに倣うこともありません（1 コリント 11:1 を参照）。「罪は律法を破ることであり」（ヨハネの第一の手紙 3:4、KJV）、すべての人が罪を犯しました（ローマ人への手紙 3:23）。しかし、聖書は、神が本当にすべての人のための計画を持っているので（ルカ3:6を参照）、憐れみが裁きに打ち勝つことを示しています（ヤコブ2:13）。

神の方法から離れた人間の解決策はうまくいきません。千年王国では、イエスは「鉄の棒」で支配し（黙示録 19:15）、人々が神の道を歩むにつれて善が勝ちます。世界のすべての問題は、この世界の社会が神と神の律法に従うことを拒否するために存在します。歴史は、人類が社会の問題を解決できないことを示しています。

<sup>6</sup>というのは、肉적인思いを持つことは死であり、靈的な思いを持つことは命と平安だからです。<sup>7</sup>肉の思いは神に敵対

するからです。それは神の律法の対象ではないし、そうなるはずもないからです。<sup>8</sup>ですから、肉にある者は神を喜ばせることができません。（ローマ人への手紙 8:6-8）

クリスチャンは、私たちの個人的な弱さにもかかわらず、この時代にそうするために神の霊を与えられています（ローマ人への手紙 8:9）。

<sup>26</sup>兄弟たち、あなたが召されているのは、肉による賢者、力ある者、高貴な者が多く召されていないことです。<sup>27</sup>しかし、神は世の愚かなものを選んで賢い者を恥じさせ、神は世の弱いものを選んで強いものはずかしめました。<sup>28</sup>そして世の卑しいもの、軽蔑されているもの、そしてそうではないものは、あるものを無に<sup>歸す</sup>ために選ばれました。<sup>30</sup>しかし、あなたはキリスト・イエスの中にいます。キリスト・イエスは、私たちのために神からの知恵、そして義と聖化と贖いとなられ<sup>ま</sup>した。（1 コリント 1:26-31）

クリスチャンは神の計画の栄光を手にするべきです！ 私たちは今、信仰によって歩み（2コリント5:7）、信仰をもって上を見上げ（コロサイ3:2）（ヘブル11:6）ます。私たちは神の戒めを守ることで祝福されます（黙示録22:14）。

## そのひとり子をお与えになの福音なのか？

プロテスタントは、イエスを救い主として受け入れると、神の国を求めたと感じる傾向があります。カトリック教徒は、洗礼を受けた人々は、幼児であっても、王国として教会に入ったと信じています。カトリック教徒と東方正教会は、秘跡などを通じて神の国を求めていると考える傾向があります。キリスト教徒は洗礼を受けなければなりませんが、ギリシャ・ローマ・プロテスタントは人類の問題を解決するために世界に目を向ける傾向があります。彼らは地上に焦点を当てる傾向があります（ローマ人への手紙 8: 6-8 を参照）

。

まず神の国を求めること（マタイ 6:33）は、クリスチャンにとって生涯の目標です。世界に解決策を求めるのではなく、神とその道に目を向けることが目標です。神の王国の良い知らせは私たちの生活を変えます。

聖書はキリスト教徒がイエスと共に支配すると言っていますが、それは本当のキリスト教徒が実際に都市を支配することを意味することをご存知ですか？イエスは次のように教えました。

<sup>12</sup>ある貴族が、王国を受けて帰るために遠い国へ行った。<sup>13</sup>それで彼は十人のしもべを呼んで、彼らに十ミナを渡して、彼らに言った、「私が来るまで仕事をしなさい」。<sup>14</sup>しかし、彼の市民は彼を憎み、彼の後に使節を送って、「この男に私たちを治めてもらうことはできない」と言った。

<sup>15</sup>「そして、彼が戻ってきたとき、

王国、それから彼は、彼がお金を与えたこれらの使用人に彼に呼ばれるように命じました。<sup>16</sup>すると、最初の人に来て、『ご主人様、あなたの1ミナで10ミナ稼ぎました』と言った。<sup>17</sup>彼は彼に言った。あなたはほんの少しに忠実だったので、10の都市を支配しています。<sup>18</sup>第二の者が来て、『ご主人様、あなたのミナは五ミナになりました』と言った。<sup>19</sup>彼はまた彼に言った、「あなたも五つの町を治めなさい」。(ルカ 19:12-19)

あなたが今持っている小さなものに忠実であってください。クリスチャンは、実際の王国で実際の都市を支配する機会を得るでしょう。イエスはまた、「わたしの報いはわたしと共にあり、おのおのその働きに応じて与えるものである」（黙示録 22:12）と言われました。神には計画があり（ヨブ 14:15）、真に神にこたえる人々のための場所（ヨハネ 14:2）があります（ヨハネ 6:44；黙示録 17:14）。神の王国は本物であり、あなたはその一部になることができます！

2016 年の初めに、誌に「群衆の力」というタイトルの記事があり、人工知能とクラウドソーシングが人類が直面している「邪悪な問題」を解決できることを示しました。しかし、この記事は悪とは何か、ましてや悪を解決する方法を理解していませんでした。

協力は、神の真の道に従うことを除けば、人類が協力して失敗したバベルの塔を建設した大洪水の後に戻ったのと同じように、21 世紀に失敗する運命にあります（創世記 11:1-9）。

中東のような場所での世界の問題は（ダニエル 9:27a; 1 テサロニケ 5:3 などの一時的な利益が期待されているにもかかわらず）、人間によって解決されることはありません。神の王国の平和が必要です（ローマ 14: 17）。

国際テロの問題は、利益が期待されていても、国連でだまされた者によって解決されることはありません（エゼキエル書 21: 12 を参照）（黙示録 12: 9 を参照）。私たちは神の王国の喜びと慰めを必要としています。

環境の問題は、世界の国々が地球を破壊するのを助けるように、国際協力によって解決されることはありませんが（黙示録 11:18）、それらは神の王国によって解決されます。

性的不道徳、中絶、および人体の一部の販売の問題は、米国では解決されず（黙示録 18: 13 を参照）、神の王国によって解決されません。

米国、英国、および他の多くの国が抱えている巨額の負債は、国際的な仲介を通じてではなく、最終的には（ハバクク 2:6-8 による破壊の後）神の王国によって解決されます。

無知と誤解は国連によって解決されません。私たちには神の王国が必要です。宗教闘争は、聖書の真のイエスから離れて救いに同意するあらゆる宗教間運動によって真に解決されることはありません。

罪は世界の問題であり、そのためにはイエスの犠牲と神の国への再来が必要です。現代の医学は、人間の健康に対するすべての答えを持っているわけではありません。私たちには神の王国が必要です。

飢餓の問題は、遺伝子組み換え生物によって解決されることはありません。作物の不作の可能性により、世界の一部を飢饉の危険にさらしています。私たちには神の王国が必要です。

アフリカ、アジア、その他の地域における大規模な貧困は、終末の時代「バビロン」（黙示録 18: 1-19 を参照）から一時的に恩恵を受けていますが、貧困の問題を解決することはできません。私たちには神の王国が必要です。イエスとは別に、人類がこの「現在の悪の時代」にユートピアをもたらすことができるという考えは、偽りの福音です（ガラテヤ人への手紙 1:3-10）。

神の王国の千年期は、地上に確立される文字どおりの王国です。それは、神の愛ある律法と、リーダーとしての愛ある神に基づいています。聖徒たちはキリストと共に千年間統治します（黙示録 5:10; 20:4-6）。この王国には真に神の教会に属する人々が含まれますが、神の王国が実際に教会であると述べている聖書はありません（カトリックであろうとなかろうと）。ローマ教会は千年の教えに反対してきましたが、終わりに近づくにつれて、聖書の福音のメッセージにさらに強力に反対するでしょう。これは、マタイ 24:14 の成就に役立つ可能性がある重要なメディア報道を得る可能性があります。

その最終段階では、神の王国は「天から神のみもとに下って来る新しいエルサレム」（黙示録 21:2）を含み、その増大には終わりがありません。もはや不義も悲しみも死もありません。

神の王国の福音を宣べ伝え、理解することは、聖書の重要なテーマです。旧約聖書の筆者たちはそれについて教えました。イエス、パウロ、ヨハネはそれについて教えました。新約聖書以外で生き残った最も古い「キリスト教」の説教は、それについて教えました。ポ

リカルポスやメリトのような 2 世紀初頭のキリスト教の指導者たちは、それについて教えました。神の**継続教会**の私たちは今日それを教えています。神の王国は、聖書がイエスが説教した最初の主題であることを思い出してください（マルコ 1:13。イエスが復活後に説教したことでもありました（使徒 1:3）。それはクリスチャンが最初に求めるべきものです（マタイによる福音書）。 6:33）。

福音はイエスの生と死についてだけではありません。イエスとその追従者たちが教えた福音の強調点は、来るべき神の王国でした。王国の福音には、キリストによる救いが含まれていますが、人間の政府の終わりを教えることも含まれています（黙示録 11:15）。

イエスは、王国の福音がすべての国への証しとして世界に宣べ伝えられるまでは終わりは来ないと教えられたことを思い出してください（マタイ 24:14）。そして、その説教は今起こっています。

ことに、**神の王国は人類が直面している問題の解決策**です。しかし、ほとんどの人はそれを支持したり、聞いたり、その真実を信じたりしたくありません。神の王国は永遠です（マタイ 6:13）が、「この世は過ぎ去りつつあります」（1 コリント 7:31）。

神の王国の真の福音を宣言することは、**継続する神の教会**の私たちの真剣な取り組みです。私たちは、聖書が教えているすべてのことを教えようと努めています（マタイ 28:19-20）。これには、神の王国（マタイ 24:14）も含まれます。その王国を待つ間、私たちは神の道を学び、それに従い、真理を信じたいと願う人々を慰める必要があります。

来るべき神の国の福音の宣教を支持すべきではないでしょうか。神の王国の福音を信じますか。

# いける望みを持つようにしてください

この祈りはいける望みを持つようにしてください単に: 1036 グランドアベニュー、グローバービーチ、カリフォルニア州、93433アメリカ; ウェブサイトwww.ccog.org.

## いける望みを持つようにしてください (CCOG) ウェブサイト

CCOG. ASIA救いのためにあなたに信頼を置きます.

CCOG. INあなたのすばらしい恵みと赦し.

CCOG. EU永遠の命の贈り物を感謝します.

CCOG. NZリストを受け入れる決意をされた方は下の「私は今日キリストを受け入れま.

CCOG. ORGあなたがたに罪の赦しが宣いける望みを持つようにしてください. 赦し」という言葉は過去を水に流す赦免する負債を帳消しにする.

CCOGCANADA. CA私たちが誰かに過ちを犯す時.

CCOGAfrica. ORG私たちはその関係を修復させるために.

CDLIDD. ES La Continuación de la Iglesia de Dios. 赦されるにふさわしい人だから与えられるのでいける望みを持つようにしてください.

PNIND. PH Patuloy na Iglesia ng Diyos. だれひとりとして赦しを受けるにふさわしくいける望みを持つようにしてください. 愛の行為であり憐れみでそして恵みです.

## ニュースと歴史のウェブサイト

COGWRITER. COMこの地上には、善を行ない、罪を犯さない正しい人はひとりもないから」と言っており.

CHURCHHISTORYBOOK. COMヨハネの手紙第章節では「もし罪はないと言うなら私たちは自分を欺いており.

BIBLENEWSPROPHECY. NETその結果神の赦しを切に求める必要があります.

**ユーチューブ&ビットシュート動画チャンネルで説教や説教のための**

BibleNewsProphecy の刑罰. CCOG説教動画.

CCOGAfrica の刑罰. アフリカの言語でのCCOGメッセージ.

CCOG Animations の刑罰キリスト教の信念の側面を教えるために.

CCOGSermones の刑罰スペイン語でメッセージを持っています.

ContinuingCOG の刑罰. CCOGビデオ説教.

写真は、時にはセナクルとして知られているエルサレムの建物のいくつかの残りのレンガ（プラスいくつかは後で追加）のいくつかの下に示していますが、より良シオン）:



これは、おそらく最も初期の真のキリスト教の教会の建物の場所であったと考えられています。 イエスの“神の国の福音”が説教されたであろう建物。 これはエルサレムの建物で 神からの栄誉を受けることができません」.

**このような理由から、私たちはまた、止めることなく神に感謝します。 .  
. あなたは、兄弟たちは、ユダヤでキリスト-イエスにある神の教会の信者となりました。 (1テサロニケ2:13-14)**

**聖徒たちに届けられたすべての人のために一度だった信仰のために真剣に争う。 (ユダ3)**

**彼（イエス）は彼らに言った、“私はこの目的のために私が送られてきたので、私はまた、他の都市に神の王国を説教しなければなりません。” (ルカ4:43)**

しかし、神の国を求め、これらすべてのもの[c]はあなたに追加されなければなりません。それはあなたに王国を与えるためにあなたの父の良い喜びであるため、恐れてはいけません、小さな群れ。（ルカによる福音書第12章31-32節）

そして、王国のこの福音は、すべての国への証人として、すべての世界で説教されます、その後、終わりが来るでしょう。（マタイによる福音書第24章14節）